

年報

令和4年度事業概要

42
2024



公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

おだぎわ じょうへい
小田沢遺跡出土浄瓶
(吾妻郡東吾妻町)



上信自動車道吾妻東バイパスの建設事業に伴って行われた小田沢遺跡の発掘調査において、「延」と刻字された浄瓶がほぼ完全な形で出土した。

この浄瓶は、愛知県の猿投窯で生産された9世紀前半の灰釉陶器で、大きさは高さ約29cmである。9世紀の3号竪穴建物から出土した。

浄瓶は清らかな水を容れる容器であり、出家した僧侶の持ち物のひとつとされ、また金属器の代わりとして寺院で使われた仏具でその生産量は少ない。さらに、これまで文字の刻まれた浄瓶の出土は確認されていないため、貴重な例といえる。

「延」の意味は特定できていないが、仏教に関連した用語の可能性があり、近接する金井麩寺との関係が想定される。

序

昭和53年7月に創立した当事業団は、群馬県内の埋蔵文化財の発掘調査及び研究を行うとともに、埋蔵文化財保護思想の涵養と普及を図りつつ、県民文化の振興に寄与してまいりました。

令和4年度は、国土交通省関連で1遺跡、公共事業関連で29遺跡の合計30遺跡の発掘調査を実施いたしました。国土交通省関連の中堀西遺跡では、古墳時代から平安時代にかけての集落が発見されました。公共事業関連の小田沢遺跡では、奈良時代から平安時代にかけての集落を中心に、灰釉陶器の浄瓶、墨書土器、紡輪のほかに、鎌や刀子、馬具などの豊富な鉄製品が出土しました。森下宮原遺跡では、古墳時代の竪穴建物で土器が据えられたままのカマドが確認されました。また、前回調査に続いて確認された礎盤石を持つ掘立柱建物は、古代の官衙や寺院との関係が想定されます。

整理事業は、国土交通省関連で3遺跡、公共事業関連で27遺跡の合計30遺跡を実施し、発掘調査報告書は公共事業関連で18冊を刊行いたしました。公共事業関連の本郷満行原遺跡では、古代寺院に関連する礎石建物、氷室と推定される円形有段遺構、平安時代の八稜鏡、銅鈴、墨書土器、瓦塔、銅印などを報告しています。また、下里見天神前遺跡では、古墳の周溝に集積された円筒埴輪、馬形埴輪、人物埴輪、朝顔形埴輪の埴輪群に加え、須恵器提瓶や直口壺などの貴重な遺物の成果を報告しています。

普及啓発事業では、新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館や各行事の延期及び中止から、徐々に回復を図ることができ、ぐんま遺跡報告会、夏休み親子宿題教室、公開普及デー、ぐんま考古学講座など、感染症対策をとりながら開催することができました。

当事業団は、これからも発掘調査、整理事業及び普及啓発事業の実施によって、本県の県民文化の振興と発展に引き続き寄与してまいります。今後とも変わらぬ御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

令和6年2月

公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
理事長 向田忠正

例 言 目 次

1. 本書は、公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団の令和4年度の事業概要をまとめたものである。
2. 付篇は、県及び県内各市町村教育委員会の協力によって作成された資料に基づいて、当事業団年報紀要委員会が編集した。
3. 本年報編集は、当事業団年報紀要委員会が行った。その構成は以下の通りである。

委員長：杉山 秀宏(資料2課長)
年報委員：平方 篤行(資料1課主任調査研究員)
都木 直人(資料1課専門調査役)
鈴木佑太郎(調査2課専門員)
板垣 詩乃(普及課専門員(主任))
事務局：八木博美(総務部経理課主幹)

凡 例

各遺跡の調査概要中に記載する火山噴出物堆積層等の名称と年代は以下の通りである。

- ・天明泥流：1783(天明3)年の浅間山噴火に伴う火山泥流
- ・As-A :1783(天明3)年降下 浅間Aテフラ
- ・As-Kk :1128(大治3)年降下 浅間粕川テフラ
- ・As-B :1108(天仁元)年降下 浅間Bテフラ
- ・Hr-FP :6世紀中葉降下 榛名二ツ岳伊香保テフラ
- ・Hr-FA :6世紀初頭降下 榛名二ツ岳渋川テフラ
- ・As-C :3世紀末降下 浅間Cテフラ
- ・As-BP :2.7~2.3万年前降下 浅間板鼻褐色テフラ

序	
I 事業団の概要	1
1 設立の趣旨	1
2 目的	1
3 沿革	1
4 組織・名簿	2
5 理事会及び評議員会等の開催状況	4
6 令和4年度主要行事	6
7 会計経理の状況	6
II 事業概要	7
1 発掘調査事業概要	7
(1)幹線交通関連埋蔵文化財発掘調査	7
(2)公共開発関連埋蔵文化財発掘調査	7
2 整理事業概要	9
(1)幹線交通関連埋蔵文化財整理事業	9
(2)公共開発関連埋蔵文化財整理事業	9
3 普及事業概要	11
(1)資料と施設の公開	11
(2)指導者の派遣	17
(3)情報誌などの刊行	17
(4)資料の保存	19
III 研究活動概要	19
1 職員自主研究活動指定研究	19
IV 各遺跡の発掘調査概要	21
V 付篇：群馬県内の埋蔵文化財関連事業	51
1 令和4年度群馬県内発掘調査一覧	51
2 令和4年度群馬県内整理事業一覧	56
3 令和4年度群馬県内発掘調査報告書一覧	60
4 令和4年度群馬県内発掘調査現地説明会・関連行事など一覧	64

I 事業団の概要

1 設立の趣旨

歴史的に東国古代文化の中心であった本県には、著名な古墳を中心に多くの遺跡が存在する。特に、我が国の旧石器文化の研究の端緒になった岩宿遺跡、1万3千基余にも及ぶとされる古墳の濃密な分布など、本県文化の特徴を物語る遺跡の存在は県民にとって大きな誇りであり、これら文化財を共有の財産として保護し、後世に伝えていくことは、我々の責務である。

しかし、一方では、県民生活の安定向上を図るための施策として、各種の開発や交通網の整備などが昭和48年度以降急激に増加した。その結果、開発と文化財保護の調整が大きな課題となり、その対応が急務となった。

こうした背景の下で、文化財保護法の理念に基づき、開発と文化財保護の調和を図るための施策の一環として、昭和53年度に財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団が設立された。その後、平成18年6月の「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」の施行を受け、平成24年4月に公益財団法人へと移行し現在に至っている。

2 目的

県内の埋蔵文化財の調査及び研究を行うとともに、埋蔵文化財の保護思想の醸成と普及を図り、もって地域の文化の振興に寄与する。

3 沿革

- 昭和53年7月15日 法人設立認可(事務局を前橋市に設置、業務開始)
- 昭和55年4月8日 事務局を勢多郡北橋村に移転
- 昭和59年4月1日 分室を北橋村に設置
- 昭和61年4月1日 関越自動車道上越線調査事務所を多野郡吉井町に設置
- 平成5年3月30日 分室を移転
- 平成6年3月31日 関越自動車道上越線調査事務所を閉所
- 平成8年7月1日 発掘情報館開館
- 平成13年4月1日 東毛調査事務所を伊勢崎市に設置
- 平成14年4月1日 八ッ場ダム調査事務所を吾妻郡中之条町に設置
- 平成15年6月1日 八ッ場ダム調査事務所を吾妻郡長野原町に移転
- 平成17年4月1日 岩神分室を前橋市に設置
- 平成18年2月20日 市町村合併により住所表示変更(渋川市北橋町下箱田)
- 平成18年3月31日 東毛調査事務所を閉所
- 平成19年1月28日 岩神分室を閉所
- 平成24年3月31日 分室を閉所
- 平成24年4月1日 公益財団法人設立及び解散登記申請・移行
- 平成25年7月13日 創立35周年記念式典を挙行
- 平成28年12月21日 八ッ場ダム調査事務所を吾妻郡東吾妻町に移転
- 平成30年7月14日 創立40周年記念式典を挙行
- 令和3年3月31日 八ッ場ダム調査事務所を閉所
- 令和3年4月1日 東吾妻分室を吾妻郡東吾妻町に設置

4 組織・名簿

令和5年3月31日現在

ア 役員 総数10名(理事8名、監事2名)

役員名	氏名	備考
理事長	向田 忠正	学識経験者
常務理事	山崎 浩通	学識経験者
理事	山岸 裕美子	群馬医療福祉大学社会福祉学部教授
理事	金子 昌彦	県商工会議所連合会会長
理事	鈴木 雅浩	学識経験者
理事	茂木 和拓	一般財団法人群馬経済研究所常務理事
理事	神保 侑史	学識経験者
理事	右島 和夫	群馬県立歴史博物館特別館長
監事	荒木 伸夫	公認会計士
監事	秋池 武	下仁田町歴史館館長

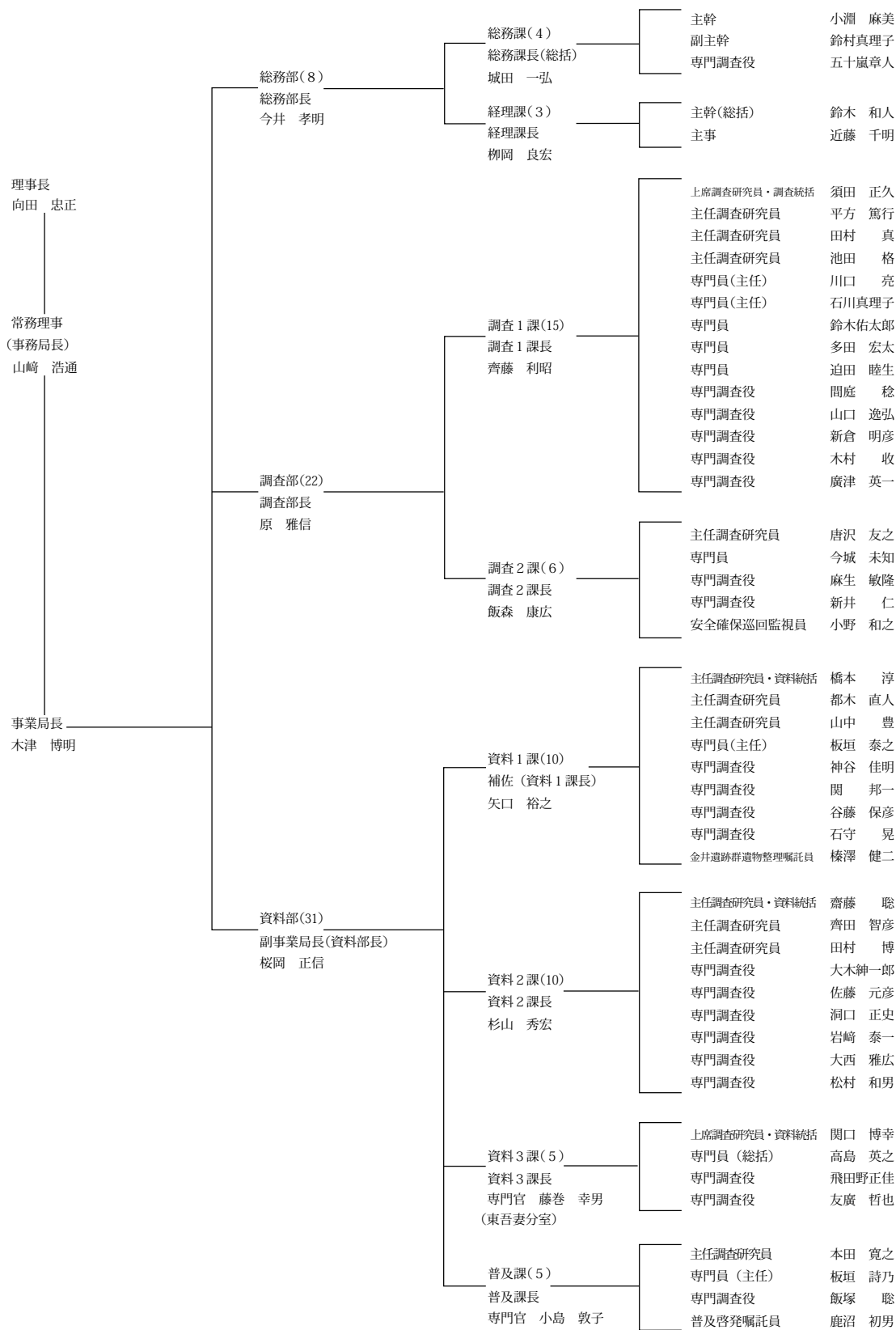
イ 評議員(総数8名)

評議員	氏名	備考
評議員	関戸 明子	群馬大学共同教育学部教授
評議員	津金澤 吉茂	元事業団常務理事
評議員	浜名 大輔	上毛新聞社編集局文化生活部長
評議員	梨子田 友和	群馬テレビ営業局営業部兼報道局報道部選任部長
評議員	田部 井俊勝	ぐんま共済協同組合理事長
評議員	西野 壽章	高崎経済大学教授
評議員	久保田 順一	県文化財保護審議会専門委員
評議員	植松 啓祐	群馬県地域創生部文化財保護課長

ウ 特別顧問(総数6名)

役員名	氏名	備考
特別顧問	佐藤 信	元理事
特別顧問	小野 宇三郎	元理事長
特別顧問	高橋 勇夫	元理事長
特別顧問	須田 榮一	元理事長
特別顧問	井上 唯雄	前評議員
特別顧問	中野 三智男	前理事長

工 事務局 総数64名(派遣職員20名、法人職員41名、嘱託員3名)



5 理事会及び評議員会などの開催状況

会議名	開催日 開催場所	現在数 出席者	議案
第146回 定例理事会	令和4年6月6日 発掘情報館研修室	現在数 8 出席者 8 監事出席 2	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業報告及び事業報告の附属明細書について 2 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団貸借対照表について 3 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団正味財産増減計算書について 4 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書について 5 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団財産目録について 6 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団キャッシュ・フロー計算書について 監査の報告について 7 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団第68回定時評議員会の招集について 8 報告事項 (1)専決処分の報告について 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団の事業計画変更及び収支予算の補正(補正2号)について (2)その他 「発掘された日本列島展2022」、最新情報展第I期、発掘調査の成果について
第68回 定時評議員会	令和4年6月22日 発掘情報館研修室	現在数 8 出席者 8	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団貸借対照表について 2 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団正味財産増減計算書について 3 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書について 4 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団財産目録について 5 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団キャッシュ・フロー計算書について 監査の報告について 6 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団役員の選任について 7 報告事項 (1)令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業報告及び事業報告の附属明細書について (2)専決処分の報告について 令和3年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団の事業計画変更及び収支予算の補正(補正2号)について (3)その他 「発掘された日本列島展2022」、最新情報展第I期、発掘調査の成果について

会議名	開催日 開催場所	現在数 出席者	議案
第149回 理事会	令和4年10月12日 県立歴史博物館会議室	現在数 8 出席者 8 監事出席 2	1 報告事項 (1)第145回理事会以降の理事長及び常務理事の職務執行状況について (2)発掘調査に係る状況報告について
第150回 理事会	令和5年3月1日 発掘情報館研修室	現在数 8 出席者 7 監事出席 2	1 令和4年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業計画の変更及び収支予算の補正(補正1号)について 2 令和5年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業計画について 3 令和5年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団収支予算について 4 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団第69回評議員会の招集について 5 報告事項 (1)第149回理事会以降の理事長及び常務理事の職務執行状況について (2)上毛新聞の連載及び最新情報展第Ⅱ期について
第69回 評議員会	令和5年3月10日 発掘情報館研修室	現在数 8 出席者 6	1 令和4年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団の事業計画変更及び収支予算の補正(補正1号)について 2 令和5年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団事業計画について 3 令和5年度公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団収支予算について 4 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団役員の選任について 5 報告事項 (1)上毛新聞の連載及び最新情報展第Ⅱ期について

6 令和4年度主要行事

4月1日	辞令交付式・雇用書交付式
4月16日	現地説明会(西上之宮遺跡)
5月22日～9月4日	最新情報展第1期
5月31日	監事監査
6月4日	現地説明会(森下宮原遺跡)
6月6日	理事会
6月16日	全国埋蔵文化財法人連絡協議会総会(Gメッセ群馬)
6月22日	評議員会
7月10日	ぐんま遺跡報告会
7月下旬	全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会(メール等開催)
7月21日～8月16日	夏休み親子宿題教室
8月3日、4日	埋蔵文化財専門講座(教員コース)開講
10月8日	現地説明会(小田沢遺跡)
10月12日	理事会
10月28日	公開普及デー
1月26日	消防訓練
2月4日	ぐんま考古学講座
2月17日	群馬・栃木・埼玉三法人連携研修
2月19日～	最新情報展第2期
2月22日	埋蔵文化財専門講座(行政コース)開講
3月1日	理事会
3月10日	評議員会
3月30日	補助員感謝状贈呈
3月31日	退職辞令等交付式

7 会計経理の状況

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

ア 決算額

(単位：円)

	当年度	前年度
経常収益	2,339,902,157	1,972,279,517
経常費用	2,280,994,291	1,927,995,895
経常外収益	44,289	0
経常外費用	1,735,023	2
税引前当期正味財産増減額	57,217,132	44,283,620

Ⅱ 事業概要

1 発掘調査事業概要

(1) 幹線交通関連埋蔵文化財発掘調査

委託者 国土交通省

事業名称	番号	遺跡名	所在地	遺跡の内容	面積㎡	調査期間
一般国道50号(前橋笠懸道路)建設	1	中堀西遺跡	伊勢崎市野町	古墳時代～平安時代の竪穴建物、土坑、溝、水田	4,845.0	令4.11.1～令5.3.31

(2) 公共開発関連埋蔵文化財発掘調査

委託者 群馬県県土整備部

事業名称	番号	遺跡名	所在地	遺跡の内容	面積㎡	調査期間
(主)前橋玉村線バイパス社会資本総合整備	2	前橋市0946遺跡	前橋市朝倉町	古墳時代の土坑・溝、As-B下水田、中世の土坑・溝	2,065.76	令4.4.1～令4.5.31
(一)南新井前橋線バイパス4期工区防衛施設周辺整備	3	清水貝戸遺跡	北群馬郡榛東村新井	平安時代の竪穴建物、As-B下水田、中世の土坑・溝	1,538.90	令4.8.1～令4.9.30
(一)南新井前橋線バイパス4期工区	4	堀之内北遺跡	北群馬郡榛東村新井	As-B下水田、中世土坑	704.59	令4.9.1～令4.9.30
西毛広域幹線道路(高崎工区)社会資本総合整備	5	保渡田裸薬師遺跡	高崎市保渡田町	古墳時代から平安時代の竪穴建物、土坑、溝、道状遺構	9,272.61	令4.5.1～令5.3.31
	6	三ツ寺鍛冶街道遺跡	高崎市三ツ寺町			
	7	保渡田阿弥陀遺跡	高崎市保渡田町	古墳時代の集石・溝・土坑、Hr-FP泥流水田・溝、中世の土坑・溝	5,945.34	令4.10.1～令5.3.31
	8	保渡田坂詰遺跡	高崎市保渡田町	As-C下水田・溝、As-C土畠、Hr-FA下水田・溝、Hr-FP泥流水田・溝、As-B下水田		
下里見安中線(西毛広域幹線道路 高崎安中工区)社会資本総合整備	9	下里見番場遺跡	高崎市下里見町	As-B下水田、溝	2,789.08	令5.2.1～令5.3.31
(一)安中富岡線(西毛広域幹線道路 安中富岡工区)社会資本総合整備	10	宮久保遺跡	安中市上間仁田	弥生時代～平安時代の竪穴建物、As-B下水田、中・近世の石列・土坑・溝	8,738.13	令4.6.1～令5.1.31
	11	中遺跡	安中市上間仁田			
	12	道前久保遺跡	安中市下間仁田	縄文時代、古墳時代、平安時代の竪穴建物	1,051.61	
	13	一本木遺跡	安中市安中	As-B下水田	1,068.23	
(都)3.6.10号南北中央幹線(他1路線)無電柱化推進計画	14	本宿遺跡	安中市安中	平安時代の土坑、As-A復旧坑	847.299	令4.4.1～令4.5.31
(一)長久保郷原線(上増田工区)社会資本総合整備	15	土塩中原遺跡	安中市松井田町土塩	縄文時代の埋設土器・土坑・ピット	775.56	令4.4.1～令4.4.30
(一)下沢渡原町線社会資本総合整備事	16	八幡原遺跡	吾妻郡東吾妻町原町	弥生時代～古墳時代の竪穴建物、ピット	489.23	令4.8.1～令4.6.30
(一)新巻市城線(新巻ICアクセス道路)道路改築	17	柳沢遺跡	吾妻郡東吾妻町新巻	縄文時代前期竪穴建物、古墳時代前期竪穴建物、中世～近世土坑・掘立柱建物	1,051.99	令4.10.1～令4.10.31
(主)昭和インター線(森下工区)バイパス社会資本総合整備	18	森下宮原遺跡	利根郡昭和村森下	縄文時代の土坑、古墳時代～平安時代の竪穴建物、掘立柱建物、ピット	3,588.48	令4.4.1～令4.6.30
(主)大間々世良田線社会資本総合整備	19	小仁田遺跡	みどり市笠懸町鹿	縄文時代草創期槍先形尖頭器、後期土坑、弥生時代竪穴建物、平安時代の竪穴建物、中・近世の掘立柱建物、土坑・ピット・溝など	4,020.54	令4.8.1～令4.7.31

事業名称	番号	遺跡名	所在地	遺跡の内容	面積㎡	調査期間
上信自動車道吾妻東バイパス	20	厚田中村遺跡	吾妻郡東吾妻町厚田	縄文時代～古墳時代の竪穴建物、土坑、ピット、溝 中世の掘立柱建物、土坑、溝 近世の水田・畑、溝	10,742.27	令4.7.1～令4.12.31
	21	厚田橋詰遺跡	吾妻郡東吾妻町厚田	縄文時代～平安時代の土坑、ピット、中世の掘立柱建物、土坑墓、土坑、溝	2,770.63	令4.4.1～令4.5.31
	22	小田沢遺跡	吾妻郡東吾妻町岩井	古墳時代中期・奈良～平安時代の竪穴建物や縄文時代～近世の土器・陶磁器・石器・石製品・金属器	14,432.62	令4.5.1～令4.12.31
	23	天竜遺跡	吾妻郡東吾妻町川戸	縄文時代早期から中期の土器・石器、古墳から平安時代の竪穴建物、奈良時代の銅鏡、古代の掘立柱建物、古代から中世の土坑・溝、中世の畑など	9,386.04	令4.6.1～令4.11.30
	24	池ノ沢遺跡	吾妻郡東吾妻町小泉	平安時代の竪穴建物	3,406.59	令4.6.1～令4.7.31
	25	小泉天神西遺跡	吾妻郡東吾妻町小泉	縄文時代～平安時代の竪穴建物、掘立柱建物、土坑、ピット 中世の掘立柱建物、溝、畑	2,886.70	令4.12.1～令4.12.31
	26	新巻膝附遺跡	吾妻郡東吾妻町小泉	縄文時代の土坑、古墳時代の竪穴建物と土坑、奈良・平安時代の竪穴建物、掘立柱建物、道、中近世の畑	863.50	令4.4.1～令4.4.30
一級河川利根川(伊勢崎・玉村工区)河川改修	27	西上之宮遺跡	伊勢崎市西上之宮町	縄文時代の土器・石器、古墳時代の竪穴建物、古墳、平安時代の竪穴建物・溝、中世の井戸・溝・土坑・掘立柱建物	7,888.75	令4.4.1～令5.3.31
	28	東上之宮遺跡	伊勢崎市東上之宮町	縄文時代草創期の爪形文系土器、縄文時代の土坑、古墳時代～平安時代の竪穴建物、古墳、近世の屋敷、As-A下水田・畑・道・溝・墓	10,304.16	
	29	樋越薬師遺跡	佐波郡玉村町樋越	縄文時代の土坑・埋設土器・敷石竪穴建物、古墳時代～平安時代の竪穴建物、As-B下耕作痕、As-A下畑・道・溝	19,077.55	
(一)八瀬川堤防高上げ	30	古戸諏訪遺跡	太田市古戸町	縄文時代の落ち込み状遺構、縄文時代以降の焼土遺構	243.50	令4.8.1～令4.8.31

2 整理事業概要

(1) 幹線交通関連埋蔵文化財整理事業

委託者 国土交通省

事業名称	番号	遺跡名	所在地	報告書名	発行日	整理期間
一般国道50号(前橋笠懸道路)建設	1	柳田遺跡	伊勢崎市赤堀今井町			令4.4.1~令5.3.31
	2	多田山東遺跡・今井北原遺跡	伊勢崎市赤堀今井町			令4.4.1~令5.3.31
	3	中堀東遺跡	伊勢崎市赤堀今井町			令4.4.1~令5.3.31

(2) 公共開発関連埋蔵文化財整理事業

委託者 群馬県県土整備部

事業名称	番号	遺跡名	所在地	報告書名	発行日	整理期間
(一)南新井前橋線社会資本総合整備	4	前橋市0107遺跡	前橋市池端町	第714集 前橋市0107遺跡(2)	令4.12.19	令4.4.1~令4.10.31
(主)前橋玉村線バイパス社会資本総合整備	5	前橋市0946・0635遺跡	前橋市下佐鳥町・朝倉町			令4.4.1~令5.3.31
一級河川利根川(伊勢崎・玉村工区)河川改修	6	西上之宮遺跡	伊勢崎市西上之宮町			令4.4.1~令5.3.31
	7	樋越薬師遺跡	佐波郡玉村町樋越			令4.4.1~令5.3.31
西毛広域幹線道路(高崎西工区)社会資本総合整備	8	本郷満行原遺跡ほか	高崎市本郷町	第722集 本郷上ノ台遺跡・本郷満行原遺跡・本郷広神遺跡・本郷西谷津遺跡・本郷大力サ遺跡・本郷鶴窪遺跡・本郷萱原遺跡・本郷鳴上遺跡	令5.3.17	令4.4.1~令5.3.31
	9	本郷鶴築遺跡	高崎市本郷町	第723集 本郷鶴築遺跡	令5.3.20	令4.4.1~令5.3.31
	10	下里見天神前遺跡	高崎市下里見町	第709集 下里見天神前遺跡	令5.2.3	令4.4.1~令4.6.30
(主)前橋安中富岡線(西毛広域幹線道路高崎西工区)社会資本総合整備	11	上芝西龍之宮遺跡	高崎市箕郷町	第718集 下芝上田屋遺跡・上芝西龍之宮遺跡	令5.3.14	令4.11.1~令5.2.28
	12	下芝上田屋遺跡	高崎市箕郷町			令4.7.1~令4.10.31
西毛広域幹線道路(高崎工区)社会資本総合整備	13	保渡田屋敷廻り遺跡ほか	高崎市保渡田町			令5.2.1~令5.3.31
(主)前橋長湊線社会資本総合整備	14	綿貫41遺跡ほか	高崎市綿貫町	第712集 綿貫原北遺跡・綿貫原遺跡・綿貫原前遺跡・綿貫三反割遺跡・綿貫反町遺跡	令4.10.24	令4.4.1~令4.8.31
(都)前橋長湊線外1路線社会資本整備総合交付金	15	綿貫41遺跡ほか	高崎市綿貫町			令4.9.1~令5.3.31
(主)寺尾藤岡線(山名東工区)社会資本総合整備	16	木部下久保田遺跡・山名赤沼遺跡	高崎市山名町	第715集 木部下久保田遺跡・山名赤沼遺跡	令4.12.23	令4.4.1~令4.10.31
	17	山名土合遺跡・根小屋赤沼遺跡	高崎市山名町	第719集 山名土合遺跡・根小屋赤沼遺跡	令5.3.16	令4.11.1~令5.2.28
(主)桐生伊勢崎線(阿左美大原工区)社会資本総合整備	18	阿左美遺跡	みどり市笠懸町	第724集 阿左美遺跡	令5.3.23	令4.4.1~令5.3.31
(主)桐生田沼線無電柱化推進計画	19	桐生新町水路跡	桐生市本町			令4.4.1~令5.3.31
(主)足利伊勢崎線(天良工区)社会資本総合整備	20	石橋地蔵久保遺跡	太田市石橋町・寺井町	第721集 石橋地蔵久保遺跡(2)	令5.3.22	令4.11.1~令5.3.31

事業名称	番号	遺跡名	所在地	報告書名	発行日	整理期間
(主)大間々世良田線 社会資本総合整備	21	世良田環濠集落	太田市世良田町	第711集 世良田環濠集落(3)	令4.10.19	令4.7.1~令4.8.31
(一)今泉館林線(上江 黒工区)社会資本総合 整備	22	上江黒遺跡	邑楽郡明和町上江黒	第717集 上江黒遺跡	令5.3.17	令4.9.1~令5.1.31
(国)254号(福島西工 区)社会資本総合整備	23	福島下町・屋敷下遺跡	甘楽郡甘楽町福島	第713集 福島下町・屋敷下 遺跡	令4.11.22	令4.4.1~令4.9.30
(一)蚊沼川社会資本 総合整備	24	南蛇井北原田遺跡・蚊 沼大神分遺跡	富岡市南蛇井			令4.4.1~令5.3.31
(主)昭和インター線 (森下工区)バイパス 社会資本総合整備	25	森下宮原遺跡	利根郡昭和村森下			令4.4.1~令5.3.31
(一)沼田赤城線(貝野 瀬工区)歩道整備社会 資本総合整備	26	貝野瀬堀ノ内遺跡	利根郡昭和村貝野瀬	第710集 貝野瀬堀ノ内遺跡	令4.8.12	令4.4.1~令4.6.30
上信自動車道吾妻東 バイパス	27	厚田中村遺跡	吾妻郡東吾妻町厚田	第716集 厚田中村遺跡(2)	令5.2.28	令4.4.1~令4.11.30
	28	小田沢遺跡・下泉A遺 跡・下泉B遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗			令4.12.1~令5.3.31
(一)植栗伊勢線道路 改築	29	植栗中原遺跡・小沢 沢B遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗	第720集 植栗中原遺跡・小 沢沢B遺跡	令5.3.17	令4.4.1~令5.2.28
	30	植栗山根A遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗	第725集 植栗山根A遺跡	令5.3.24	令4.10.1~令5.3.31

刊行報告書 合計17冊

3 普及事業概要

(1) 資料と施設の公開

A 資料の利用と貸出

当事業団では、群馬県埋蔵文化財調査センターが所蔵する考古資料の貸出や利用に係る事務を群馬県地域創生部文化財保護課より受託している。資料の貸出は、各種の学校教育への利用や博物館などの公的機関による展示公開を目的とした資料をセンター外に貸し出すこと、資料の利用は、学術研究目的で、考古資料の実見、観察、写真撮影、実測などを当センター内において行うことをいう。

令和4年度の実績は以下の表のとおりである。

ア 資料の利用と貸出数

内 訳	貸 出			利 用		
	件 数	写真など	遺 物	件 数	写真など	遺 物
1 博物館・資料館など	39	171	1,153	9		450
2 学 校	14	2	214			
3 地域社会						
4 公的編纂事業	3	4				
5 埋蔵文化財行政	16	323	909	10		940
6 委託者						
7 民間事業所	2	55		1		1
8 研究者	23	102	1,162	56		5,022
9 報道関係	5	24				
10 出版社	10	27				
11 行 政	8	18	26			
小 計	120	726	3,464	76	0	6,413
合 計	貸出・利用=196件 / 写真など726点 / 遺物9,877点					

イ 資料の主な貸出先

貸 出 先	期 間	企画など	主な貸出資料
鈴鹿市考古博物館	令4.8.15～ 令4.10.8	特別展「国分寺」(10/8～12/18)のパネル及び図録に掲載	上野国分寺跡写真データ
埼玉県立さきたま史跡の博物館	令4.10.8～ 令4.11.27	令和4年度企画展「家形埴輪」に出品展示のため	三ツ寺・金井下新田遺跡出土資料
群馬県立伊勢崎高等学校	令4.4.26～ 令4.6.3	日本史の授業で利用するため	日高・有馬・長根安坪・原古墳出土資料
厚木市	令5.1.11～ 令5.3.31	令和5年3月31日刊行予定「厚木市史 古代通史編」に掲載するため	金井東裏遺跡写真データ
太田市教育委員会	令4.5.30～ 令4.6.10	YouTube動画「東山道駅路」の作成で使用。太田市公式チャンネルに投稿するため	大道西・大道東・矢部遺跡写真データ・図面
テレコムスタッフ株式会社	令4.4.17～ 令4.5.1	NHKの防災番組「明日をまもるナビ」において浅間山の天明噴火を特集する際に、放送で使用したため	ハッ場ダム発掘調査時のドローン映像一式
株式会社中央公論新社	令5.2.1～ 令5.3.10	『目からウロコ 日本古代の新常識! (仮称)』(中公ムック歴史と人物14)掲載のため	金井東裏遺跡写真データ
群馬県	令5.3.20～	上毛かるた副読本の金井東裏遺跡に関する説明で使用するため	金井東裏遺跡写真データ
新潟市潟東歴史民俗資料館	令5.3.6～ 令5.3.31	小企画展「実物とアートで楽しむ埴輪展」での展示、図録への掲載。	公田東遺跡出土資料
長野原町教育委員会	令5.4.1～ 令6.3.31	長野原町やんば天明泥流ミュージアム等における展示・広報・普及	ハッ場ダム建設に伴う埋蔵文化財及び関係資料一式

B 施設の利用

ア 施設の見学など

令和4年度における発掘情報館の見学や研修などの来館者総数は3,472人を数え、うち日曜開館時の来場者は878人であった。

発掘情報館の空調設備工事のために9/5～2/18は休館し、開館日数は155日となった。毎年開催している「夏休み親子宿題教室」など様々な行事について、事前予約制などの感染対策をとった。

月別の目的別来館者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
見学	172	224	294	385	616	183	56	13	6	8	120	284	2,361
資料調査など	3	24	28	12	22	53	12	18	4	14	8	4	202
行政視察	2	0	2	3	0	0	0	7	0	0	0	0	14
研修	0	0	51	49	47	0	0	0	0	0	6	0	153
学校・教委	32	106	74	58	45	32	20	14	20	3	17	11	432
図書	37	52	54	37	63	20	1	0	0	0	19	27	310
計	246	406	503	544	793	288	89	52	30	25	170	326	3,472

イ 図書室の利用

図書の利用状況は、貸出数2,143冊、利用者数573人であった。新規図書受入数は2,132冊であり、蔵書総数は129,650冊となった。新型コロナウイルス感染症対策のため、一般利用者は月・金・日曜日3枠4人の事前予約制とした。

貸出状況

内部貸出	332件	1,047点
外部貸出	241件	1,096点
貸出総数	573件	2,143点

図書など登録状況

新規登録数	2,132点	
登録内訳	移管	122点
	寄贈	1,735点
	購入	275点
収蔵量	129,650点	

図書室収蔵量の推移

事業年度	累計点数	増減分
平成30年度末	124,733点	2,437点
令和元年度末	127,075点	2,342点
令和2年度末	129,447点	2,373点
令和3年度末	131,782点	2,335点
令和4年度末	129,650点	2,132点

新規収蔵資料の概要

埋蔵文化財発掘調査報告書	62.00%
市町村誌など	0.23%
一般文化財・民俗関係	0.70%
埋蔵文化財・考古学に関連する雑誌類および各機関の紀要・年報・ニュースレターなど	32.46%
埋蔵文化財・考古学および歴史などに関連する単行本・全集・展示図録など	4.32%
辞典・図鑑・地図など	0.33%

C 行事

ア 最新情報展

期 間	令和4年5月22日～令和5年8月27日
主 催	群馬県地域創生部
実施機関	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
会 場	群馬県埋蔵文化財調査センター発掘情報館資料展示室
展示内容	第1期「唐堀遺跡から見えてきた山あいの縄文人」 期 間：令和4年5月22日(日)～9月4日(日) (参加者2,160人) 関連講座：令和4年6月12・19日(日) 講演会 講 師：関口博幸 参加者51人
	第2期「まるごと金井遺跡群―榛名に生きた古墳人―」 期 間：令和5年2月19日(日)～令和5年8月27日(日) (参加者458人(令和4年度のみ)) 関連講座：令和5年3月19日(日) ギャラリートーク 講 師：小島敦子 参加者9人



令和4年度最新情報展第1期ポスター



第2期ポスター

イ 埋蔵文化財専門講座

期 間	①令和4年8月3日(火)～令和5年2月22日(水)	
主 催	群馬県地域創生部	
実施機関	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団	
会 場	群馬県埋蔵文化財調査センター、発掘調査遺跡(三ツ寺鍛冶街道遺跡)	
対 象	①県内公立学校に勤務する教員 ②市町村教育委員会の文化財関係職員	
内 容	①埋蔵文化財の調査成果を年間の学習指導計画の中に取り入れて学校教育の展開に幅を持たせ、地域の身近な教材を活用する視点の育成と基礎知識の充実を図る。 ②埋蔵文化財の知識と技術を研修し、市町村の埋蔵文化財と調査体制及び学校教育と生涯学習の資質向上に資する。	
① 教員コース	8月3日(火) 参加者28人	開講式 阿久津聡(県地域創生部文化財保護課)・木津博明 講義1:埋蔵文化財の基礎講座 桜岡正信 講義2:授業で使える文化財Ⅰ 齋藤 聡 講義3:発掘情報館の見学 小島敦子 講義4:授業で使える文化財Ⅱ 本田寛之
	8月4日(水) 参加者25人	実習:発掘体験実習 小島敦子
② 埋蔵文化財担当者コース	令和5年2月22日(火) 参加者6人	開講式 阿久津聡(県地域創生部文化財保護課)・木津博明 講義1:埋蔵文化財活用の実践例 飯塚 聡 講義2:高崎市本郷遺跡群の発掘調査とその成果 齋藤 聡 講義3:脆弱遺物の取扱い 板垣泰之 講義4:報告書作成に関するデジタル編集の基礎知識 齊田智彦



埋蔵文化財専門講座教員コース



埋蔵文化財専門講座行政コース

ウ 夏休み親子教室

期 間	令和4年7月21日(木)～8月16日(火)
主 催	群馬県地域創生部
実施機関	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
会 場	群馬県埋蔵文化財調査センター発掘情報館体験学習室
対 象	県内小学生とその保護者
内 容	古代体験：「勾玉づくり」「踊る埴輪・土器づくり」 特別企画「アトリエ発掘情報館」
参 加 者	215人



踊る埴輪づくり



アトリエ発掘情報館

エ 3D計測アーカイブ業務

日 時	令和4年5月1日(日)～2月28日(火)
主 催	群馬県地域創生部
実施機関	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
対 象	30点
内 容	群馬県所蔵の出土遺物の3Dアーカイブ化を行い、埋蔵文化財に対するより具体的な理解を図り普及活動に寄与する。

オ ぐんま考古学講座

日 時	令和5年2月4日(土) 13時00分～15時00分
主 催	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
会 場	前橋テルサ ホール
講 師	村上恭通(愛媛大学大学院教授・愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター長)
演 題	「鉄と馬が共存する古代社会の鉄器生産—モンゴル・グング遺跡と群馬・金井下新田遺跡を中心に—」
参加者	132人



ぐんま考古学講座 村上先生講演

カ ぐんま遺跡報告会

期 日	令和4年7月10日(日) 13時00分～16時15分
主 催	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
会 場	群馬県埋蔵文化財センター発掘情報館研修室
内 容	開会挨拶 理事長 向田忠正
	発表1 西上之宮遺跡 調査部調査1課 専門員 多田宏太
	発表2 多田山東遺跡 調査部調査1課 専門調査役 木村 収
	発表3 後賀中割遺跡 調査部調査1課 専門員(主任) 川口 亮
	発表4 万木沢B遺跡 資料部資料1課 専門調査役 谷藤保彦
閉会挨拶 副事業局長 桜岡正信	
参加者	48人



ぐんま遺跡報告会



出土遺物の公開(西上之宮遺跡)

キ 公開普及デー

期 日	令和4年10月28日(木)
主 催	公益財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
会 場	群馬県埋蔵文化財調査センター(本館・調査研究館・収蔵庫)
内 容	発掘情報館が空調工事により閉館中のためバックヤードツアー実施。缶バッジプレゼント。
参加者	28人



公開普及デー触れる土器コーナー



公開普及デー写真室公開

ク 発掘調査現地説明会

遺跡名	期 間	場 所	来 場 者	内 容
西上之宮遺跡	令和4年4月16日(土)	伊勢崎市西上之宮町	195人	利根川による堆積層に埋もれた未知の古墳群
森下宮原遺跡	令和4年6月4日(土)	利根郡昭和村森下	82人	掘立柱建物群が特徴的な古代の集落
清水貝戸遺跡	令和4年9月6日(火)	北群馬郡榛東村新井	26人	平安時代水田跡 (榛東中学校2年生による見学)
小田沢遺跡	令和4年10月8日(土)	吾妻郡東吾妻町植栗・岩井	151人	古代集落、仏器(浄瓶)出土※上信道吾妻東バイパス建設事業に伴う発掘調査遺跡。東吾妻町内で実施されている同事業の数か所の遺跡の調査成果もあわせて紹介

ケ その他

大人のための古代体験教室は発掘情報館の空調設備工事により閉館中のため中止となった。

(2) 指導者の派遣

ア 学校への体験学習講師派遣

実施日	学 校	内 容	学 年	人数
4月27日	渋川市立豊秋小学校	古代の人々の様子についての講話	小学6年生	65人
5月18日	渋川市立橋北小学校	楽しく勾玉づくり	小学5年生	31人
6月24日	伊勢崎市立名和小学校	土器づくり	小学6年生	88人
7月1日	前橋市立永明小学校	勾玉づくり・地域の古墳についての講話	小学6年生	123人
7月12日	伊勢崎市立坂東小学校	勾玉づくり	小学6年生	79人
7月15日	共愛学園小学校	土器づくり・土器についての講話	小学6年生	49人
9月29日	群馬県立二葉特別支援学校	勾玉づくり・学校周辺の古代の様子についての講話	中学部	8人
9月30日	群馬県立赤城特別支援学校小児医療センター分校	カラー粘土勾玉・歴史の講話	小学校・中学生	8人

イ まいぶん出前講座

実施日	依 頼 者	内 容・演 題	派 遣	人数
10月17日	一般財団法人群馬県老人クラブ連合会	さわやか群馬リーダー養成セミナー	飯塚 聡	40人
11月26日	高崎市久留馬公民館(地域おこし部会)	久留馬ふれあいフェスティバル	齋藤 聡	35人
2月18日	前橋市文化協会富士見支部	前橋市文化協会富士見支部 学習講座	桜岡正信	30人
3月18日	高崎市久留馬公民館	地域の歴史を学ぶ！伊勢殿山古墳見学会	齋藤 聡	20人

(3) 情報誌などの刊行

A 『年報』41 令和5年2月28日発行(当事業団ホームページに掲載)

号	頁	内 容
39	1	I 事業団の概要 1 設立の趣旨 2 目的 3 沿革 4 組織・名簿 5 理事会及び評議員会等の開催状況 6 令和3年度主要行事 7 会計経理の状況
	7	II 事業概要 1 発掘調査事業概要 2 整理事業概要 3 普及事業概要
	20	III 研究活動概要 1 職員自主研究活動指定研究
	21	IV 各遺跡の調査概要
	55	V 付篇 1 令和3年度群馬県内発掘調査一覧 2 令和3年度群馬県内整理事業一覧 3 令和3年度群馬県内発掘調査報告書一覧(事業区分含む) 4 令和3年度群馬県内発掘調査現地説明会・関連行事等一覧

B 『研究紀要』41 令和5年3月15日発行

号	頁	論文名	執筆者
41	1	群馬県東吾妻町万木沢B遺跡から出土した石鏃の分析 —縄文時代晩期後葉から弥生時代前期の石鏃の様相—	関口博幸
	15	発掘調査報告書第704集『万木沢B遺跡』補遺 —掲載遺物図の訂正と検討—	谷藤保彦
	25	群馬県吾妻郡東吾妻町唐堀遺跡出土の縄文時代後晩期土器 —埋蔵文化財発掘調査報告書補遺—	橋本 淳
	29	群馬県東部における古墳時代前期土器の様相について —赤城山南麓を中心に—	大木紳一郎
	45	「甲を着た古墳人」と「金井型居館」 —居館解体と開発世代モデル—	原 雅信、桜岡正信
	61	金井遺跡群出土の「粒状礫」について	小島敦子、津島秀章、 原 雅信、桜岡正信、 林 史夫
	79	群馬県における古墳時代鉄鏃の棘状関の出現について	杉山秀宏
	93	群馬県中央部、前橋・高崎・伊勢崎台地の地形と古墳時代の水系	矢口裕之
	109	古代の刻書砥石、刻書権衡の基礎的考察	高島英之
	129	月夜野古窯跡群洞A支群の再考	神谷佳明、綿貫邦男
	149	群馬県内の円形有段遺構	齋藤 聡
	169	『中右記』の災害情報と記主藤原宗忠の視座 —1108年(嘉承3・天仁元)上野国浅間山火山災害を巡って—	飯塚 聡
	185	吾妻地域における城構造と改修 —大戸手子丸城・岩下城・長野原城—	飯森康広
	201	金井下新田遺跡出土鹿角集積について —鹿角の調査と保存処理の記録—	関 邦一
215	松谷松下2遺跡の土壙墓と出土人骨の人類学的検討	石守 晃、佐伯史子、 奈良貴史	

事業概要



年報41表紙

ISBN 0289-7930

研究紀要41

目次

関口博幸	1
「縄文時代晩期後葉から弥生時代前期の石鏃の様相」	1
谷藤保彦	15
「掲載遺物図の訂正と検討」	15
橋本 淳	25
「埋蔵文化財発掘調査報告書補遺」	25
大木紳一郎	29
「群馬県東部における古墳時代前期土器の様相について」	29
原 雅信、桜岡正信	45
「『中右記』の災害情報と記主藤原宗忠の視座」	45
小島敦子、津島秀章、原 雅信、桜岡正信、林 史夫	61
「金井遺跡群出土の『粒状礫』について」	61
杉山秀宏	79
「群馬県における古墳時代鉄鏃の棘状関の出現について」	79
矢口裕之	93
「古代の刻書砥石、刻書権衡の基礎的考察」	93
高島英之	109
「古代の刻書砥石、刻書権衡の基礎的考察」	109
神谷佳明、綿貫邦男	129
「月夜野古窯跡群洞A支群の再考」	129
齋藤 聡	149
「群馬県内の円形有段遺構」	149
飯塚 聡	169
「『中右記』の災害情報と記主藤原宗忠の視座」	169
飯森康広	185
「吾妻地域における城構造と改修」	185
関 邦一	201
「金井下新田遺跡出土鹿角集積について」	201
石守 晃、佐伯史子、奈良貴史	215
「松谷松下2遺跡の土壙墓と出土人骨の人類学的検討」	215

研究紀要41表紙

C ホームページの運営

当事業団ホームページでは、発掘情報館の開館状況や、発掘調査・整理遺跡の最新情報を掲載して情報発信に努めた。

(4) 資料の保存

保存処理の業務

対象	作業項目	対象遺跡	数量
木製品関係	木器関係の保存処理	3遺跡	97点
	木器関係のプレパレート作成		0点
	木器関係の実測	1点	14点
	木材樹種同定		0点
金属製品	金属器の錆落とし	22遺跡	814点
	X線写真撮影	24遺跡	790点
	赤外線写真撮影	1遺跡	1点
土層	土層剥取		0点
現場対応	遺物の取り上げ		0点
遺物修復	金属・木・竹製品修復	3遺跡	79点
	特殊脆弱遺物精査・クリーニング・強化処理	13遺跡	98点
市町村対応	市町村技術援助	3遺跡	32件



作業写真

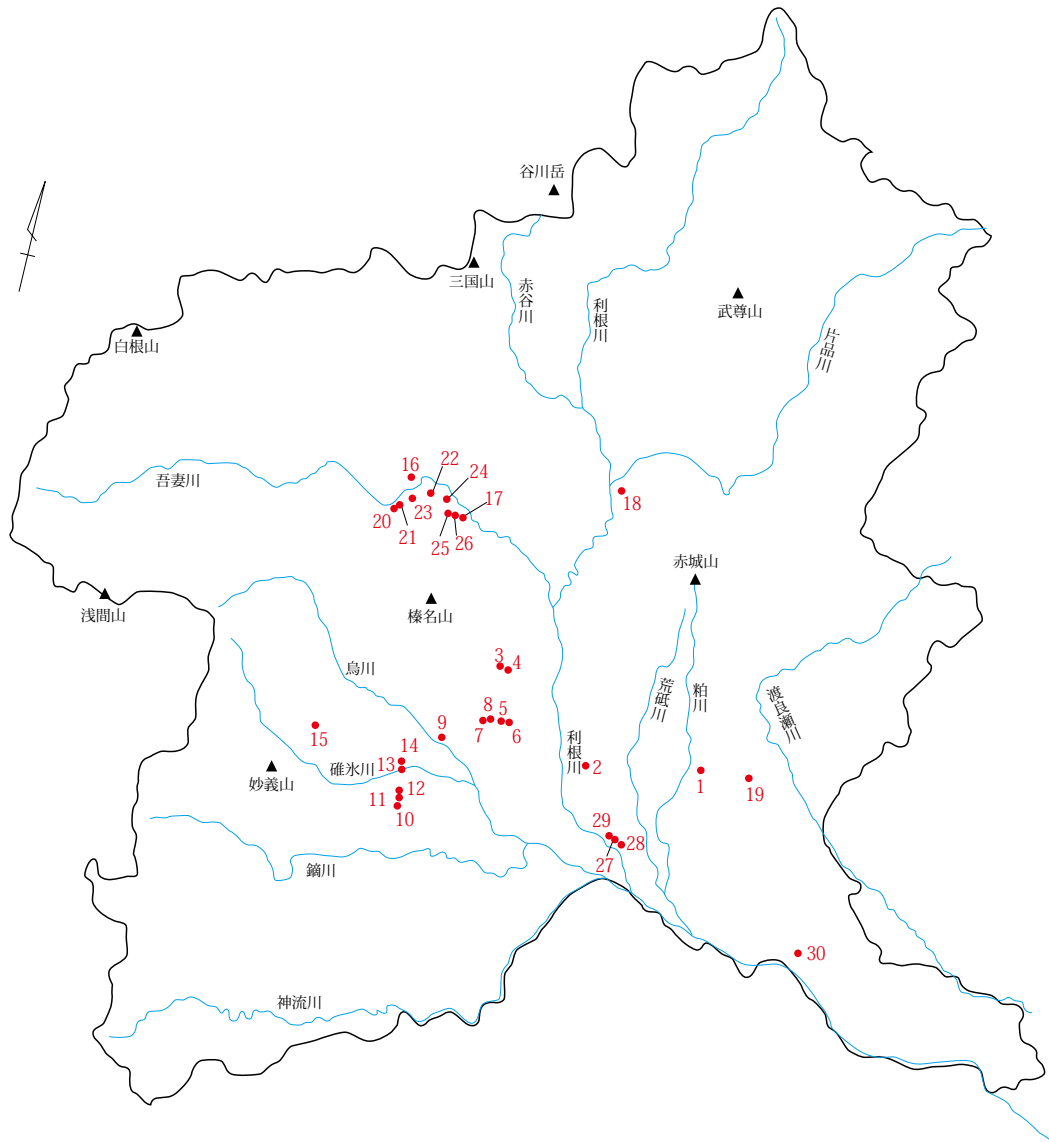
Ⅲ 研究活動概要

1 職員自主研究活動指定研究

令和4年度の職員自主研究活動事業の指定は下記のとおりである。

No.	氏名	研究課題
1	杉山秀宏	葉ろう石製玉類の群馬県内における集成及び蛍光X線分析による材質の特定
2	大西雅広	陶磁器製品から探る蚕糸業
3	飯森康広	山城縄張にみられる地域色と変容
4	鈴木佑太郎	群馬県域における縄文時代晩期の様相
5	関口博幸	利根川水系吾妻川中流域における縄文時代晩期の石鏃の分析
6	小島敦子	金井下新田遺跡出土の粒状礫の付着物について

IV 各遺跡の発掘調査概要



令和4年度 調査遺跡位置図

- | | | |
|-------------|-----------|------------|
| 1 中堀西遺跡 | 11 中遺跡 | 21 厚田橋詰遺跡 |
| 2 前橋市0946遺跡 | 12 道前久保遺跡 | 22 小田沢遺跡 |
| 3 清水貝戸遺跡 | 13 一本木遺跡 | 23 天竜遺跡 |
| 4 堀之内北遺跡 | 14 本宿遺跡 | 24 池ノ沢遺跡 |
| 5 保渡田裸薬師遺跡 | 15 土塩中原遺跡 | 25 小泉天神西遺跡 |
| 6 三ツ寺鍛冶街道遺跡 | 16 八幡原遺跡 | 26 新巻膝附遺跡 |
| 7 保渡田阿弥陀遺跡 | 17 柳沢遺跡 | 27 西上之宮遺跡 |
| 8 保渡田坂詰遺跡 | 18 森下宮原遺跡 | 28 東上之宮遺跡 |
| 9 下里見番場遺跡 | 19 小仁田遺跡 | 29 樋越薬師遺跡 |
| 10 宮久保遺跡 | 20 厚田中村遺跡 | 30 古戸諏訪遺跡 |

1 ^{なかぼりにし} 中堀西遺跡

所在地 伊勢崎市野町

担当者 石川真理子・山口逸弘

遺跡の立地

本遺跡は、伊勢崎市の北部を南流する粕川と鑄木川に挟まれた低台地と低地に立地する。標高は約116mである。本遺跡の東には中堀東遺跡、北西には赤堀茶臼山古墳や毒島城などの遺跡が存在する。

調査の概要

本調査は、一般国道50号(前橋笠懸道路)建設事業に伴う発掘調査で、対象面積は4,845㎡である。調査はAs-B降下面上、As-B降下面下、818年の洪水層下、As-C混土面の4面調査を行った。

縄文・弥生時代 遺構外から縄文時代前期～後期の土器、弥生土器が出土した。

古墳時代 竪穴建物26棟、溝7条、水田、畑、土坑、ピットを検出した。竪穴建物は西側宅地跡の台地上に集中し、水田は東側低地全体に広がっていた。水田耕土中や畦畔中にAs-Cの混入が見られたため、古墳時代前期のものと考えられる。

平安時代 竪穴建物1棟、水田、溝13条、井戸2基、土坑、ピットを検出した。水田は、弘仁9年(818)の洪水層下で確認された。水田の区画は地形に沿って造成され、長形状の区画を意識しているものの不整形な区画が多い。

中・近世以降 土坑40基、ピット38基、溝26条を検出した。近現代まで使用されていた痕跡はあるが、底部から寛永通宝などの古銭や陶磁器片が出土しているため江戸時代に開削されたものと考えられる。

(石川真理子)



国土地理院 5万分の1 地形図「前橋」使用



古墳時代前期の水田(南から)



古墳時代の竪穴建物群(西から)



平安時代(818年)の洪水層下水田(南から)

2 ^{まえばしし けきゆうふんぐ}前橋市0946遺跡

所在地 前橋市朝倉町

担当者 新倉明彦・廣津英一

遺跡の立地

本遺跡は、利根川左岸の前橋台地南東部にあり、東には八幡山古墳がある。北西に榛名山を望み、北に赤城山を望む水田地帯に立地している。標高は約86mである。

調査の概要

本調査は、(主要地方道)前橋玉村線バイパス社会资本総合整備事業に伴う発掘調査で、2,065.76㎡を調査した。

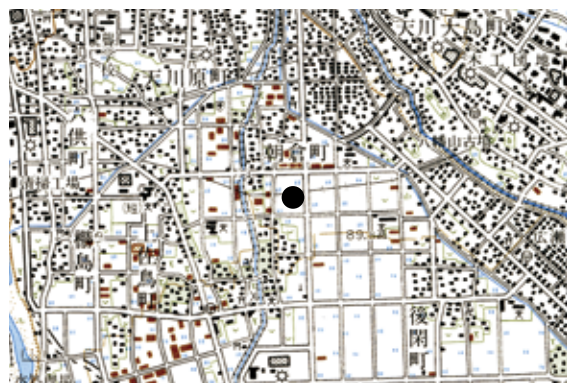
古墳時代 Hr-FA泥流の下面からはB9区、Y3区、Y4区合わせて溝16条と土坑7基を検出した。水田の畦畔は検出されなかった。

平安時代 As-B降下面下から、全調査区で水田の畦畔や水田に伴うと考えられる溝を検出した。水田面には、ほぼ全面に耕作痕が広がっていた。

中・近世 As-B降下面上では、溝19条と土坑2基を検出した。As-B降下面を掘り込んでいることから平安時代以降と考えられる。Y4区の土坑は、中世の銅銭が出土していることや、焼土によって埋まっていることから火葬墓と考えられる。また、B9区では、圃場整備以前まで使用されていた幅3m、深さ1mほどの用水路が検出された。

この地区は古墳時代から現代に至るまで、連綿と水田を造りつづけていたことがうかがえる。

(廣津英一)



国土地理院 5万分の1 地形図「前橋」使用



古墳時代の溝、遺物出土状況(東から)



As-B降下面下水田と中世の溝(西から)



As-B降下面下水田と溝(北から)

3 ^{しみずがいで}清水貝戸遺跡

所在地 北群馬郡榛東村新井

担当者 新倉明彦・廣津英一

遺跡の立地

本遺跡は、西から東に向かって傾斜する榛名山山麓の南東斜面にあり、蛇ヶ見川と八幡川に挟まれた地域で、標高は約290mである。

調査の概要

本調査は、(一般県道)南新井前橋線バイパス(4期工区)防衛施設周辺整備事業に伴う発掘調査で、1,538.90㎡を調査した。

平安時代 3区は、斜面の上部にあたる丘陵の先端部分で、竪穴建物2棟を検出した。確認した調査面はHr-FP泥流の上面であり、この面は、大小様々な多くの礫が至る所に広がっている状態であった。それを避けるように竪穴建物は造られていた。出土遺物から2棟ともに9世紀のものであると考えられる。その近くから「天」と線刻された石製紡輪が確認された。

1区と2区は、3区の丘陵の下方にあり、現在も水田地帯で、圃場整備前は水が豊富に湧く谷地であった。1区と2区ではAs-B下水田を検出した。検出した水田は南東に傾斜する斜面に沿って棚田状に造られていた。

中世 中世の土坑2基を検出した。うち1基は竪穴建物を掘り込んでいることや出土遺物から14世紀と考えられ、もう1基はそれ以後の土坑である。

(廣津英一)



国土地理院 5万分の1 地形図「榛名山」使用



As-B下水田全景(上が東)



平安時代の1号・2号竪穴建物(北から)



遺物出土状況(上が南)

4 掘之内北遺跡

ほりのうちきた

所在地 北群馬郡榛東村新井

担当者 石川真理子・山口逸弘

遺跡の立地

本遺跡は、榛名山東麓にあたり東流する八幡川と天神川に挟まれた水田地帯に立地し、周辺は南東に緩やかに傾斜する地形が広がる。標高は277m前後である。

調査の概要

本調査は、(一般県道)南新井前橋線バイパス4期工区事業に伴う発掘調査で704.59㎡を対象とした。調査は、As-B降下面上層と下層、Hr-FA降下面上層と下層を各調査面として遺構の確認に努めたが、調査区全体に圃場整備による攪乱が及び遺構の残存は悪く、検出された主な遺構としてはAs-B降下面下の水田畦畔のみであった。

古墳時代 調査区低標高部分のみにHr-FAが残存していた。上下層で遺構検出に努めたが遺構は検出されなかった。

平安時代 周辺には古代集落が調査された清水貝戸遺跡があり、本遺跡でも遺構の検出が期待されたが、須恵器小破片数点の出土に止まった。

中・近世 As-B混土層上層で小型の土坑2基を調査した。時期は中世以降と判断した。As-Bの残存も悪く極めて狭い範囲でその存在を確認し、直下より畦畔と水田面を検出できた。畦畔は地形に沿う形状だが大畦畔などは見られず、区画も判然としなかった。水田面からは耕作痕が確認できた。

(山口逸弘)



国土地理院 5万分の1 地形図「榛名山」「前橋」使用



遺跡全景(北から)



As-B降下面下水田畦畔(南東から)



As-B降下面下水田面耕作痕調査風景(西から)

5 ほどたはだかやくし 保渡田裸薬師遺跡

所在地 高崎市保渡田町

担当者 今城未知・新井 仁

遺跡の立地

本遺跡は榛名山の東南麓、相馬ヶ原扇状地の南向きの緩斜面に立地する。標高は約140mである。遺跡の東を唐沢川が南流し、他に井野川や染谷川、天王川などの小河川が流下する。

調査の概要

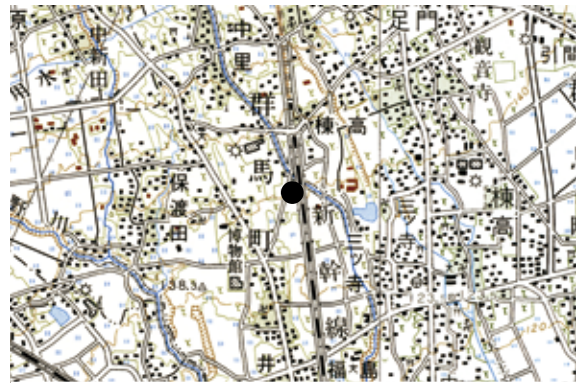
本調査は、西毛広域幹線道路(高崎工区)社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、対象面積は1,797.62㎡である。

古墳時代～平安時代後期 竪穴建物2棟、土坑3基、ピット等が検出された。竪穴建物は古墳時代中～後期と古墳時代末～奈良時代初頭にかけてのもので、加工した礫をカマドの構築材に使用しているものもあった。

西部の谷地部分では、As-B降下面下で水田が検出された。南に向かう緩斜面に階段状に造られており、一部に足跡が残存していた。

平安時代末～近世 溝7条、土坑10基、ピット等が検出された。溝はAs-B混土で埋没しているものがほとんどで、西部の谷地部分の肩に沿って掘られているものもあった。

(新井 仁)



国土地理院5万分の1地形図「榛名山」「前橋」使用



遺跡全景(上が北)



加工した礫を使用したカマド(西から)



As-B下水田足跡(南から)

6 ^{みつでらかじかいどう}三ツ寺鍛冶街道遺跡

所在地 高崎市三ツ寺町

担当者 今城未知・新井 仁

遺跡の立地

本遺跡は、榛名山東南麓の標高約142m、南向きの緩斜面に立地している。遺跡の中央には唐沢川が南流し、J R上越新幹線が通る。

本遺跡周辺には、三ツ寺Ⅲ遺跡や保渡田東遺跡など、古墳時代後期～古代の集落遺跡が所在している。

調査の概要

本調査は、西毛広域幹線道路(高崎工区)社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、三ツ寺公園の西隣から西に向かって1～3区を設定した。

対象面積は、3区に隣接する保渡田裸薬師遺跡とあわせて9,272.61㎡である。

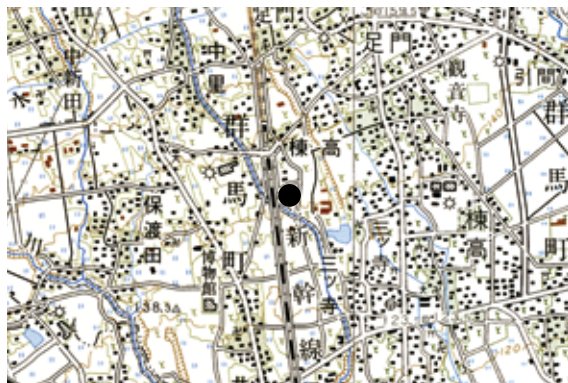
縄文・弥生時代 溝・土坑・ピットを確認したが、時期決定できる遺物の出土はなかった。

古墳～平安時代後期 竪穴建物97棟・掘立柱建物3棟、道路状遺構3条、溝33条、井戸2基などを確認した。

竪穴建物は7世紀末～8世紀前半、10世紀に集中している。カマドの残存状況が良好なものが多く、カマド袖から丸靱が出土したものもあった。2区で調査した道路状遺構の下層からは溝が検出された。溝には流水の痕跡があったが、埋没途中からであるため、もともとは区画溝であった可能性も考えられる。

平安時代末～近世 As-B混土で埋没した溝や道路状遺構、唐沢川の氾濫で埋没した畑を確認した。

(今城未知)



国土地理院5万分の1地形図「榛名山」「前橋」使用



1区全景(北東から)



平安時代の竪穴建物カマド袖から出土した丸靱(西から)



奈良時代の道路状遺構下層から検出した溝(西から)

7 保渡田阿弥陀遺跡

所在地 高崎市保渡田町

担当者 新倉明彦・廣津英一

遺跡の立地

本遺跡は、北西に榛名山を望む井野川右岸の扇状地上に立地し、緩やかに南北に傾斜している。現地表は、近年の圃場整備により大幅に改変されており、4区・5区ともに水田である。標高は約146mである。

調査の概要

本調査は、西毛広域幹線道路(高崎工区)社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、2,240.34㎡を調査した。

古墳時代 Hr-FP泥流下では、溝4条と小区画水田を検出した。4区では小区画水田とそれに伴う水路2条を検出した。5区では小区画水田と幅2mほど、深さ1mほどの水路を検出した。この水路は両岸が盛り上がっていた。この水路を隔てて北西側の水田の畦畔は方形に明確に造られているのに対し、南東側の水田の畦畔は不明瞭である。

Hr-FA泥流下では、4区で畑を検出した。5区では、溝4条と土坑1基、溝を掘ったときの石を積み上げた集石を検出した。集石からは石製模造品や土師器が出土している。

中・近世 4区・5区ともに圃場整備により、As-Bの検出は部分的であった。中近世と考えられる溝11条と土坑3基を検出した。

(廣津英一)



国土地理院5万分の1地形図「榛名山」使用



遺跡全景(右が北)



Hr-FP泥流下水田(北から)



遺物出土状況(上が北)

8 ほどたさかづめ 保渡田坂詰遺跡

所在地 高崎市保渡田町

担当者 新倉明彦・廣津英一

遺跡の立地

本遺跡は、北西に榛名山を望む井野川左岸の扇状地上に立地し、緩やかに南北に傾斜している。現地表は、近年の圃場整備により大幅に改変されており、1区は水田、2区は工場地であり、1区より2区は2mほど高くなっている。標高は約137m～140mである。

調査の概要

本調査は、西毛広域幹線道路(高崎工区)社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、保渡田阿弥陀遺跡とあわせて5,945.34㎡を調査した。

ただし、2区の調査は、西側半分のみ調査となる。

古墳時代 1区・2区西側ともにAs-C降下面下、Hr-FA泥流下、Hr-FP泥流下の3面の水田を検出した。

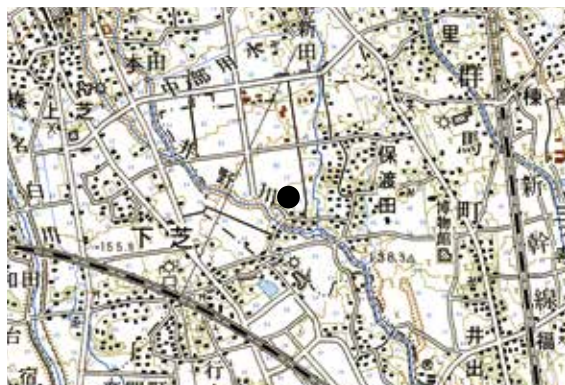
As-C降下面下水田は、北西から南東に傾斜しており、畦畔の方向は地形に沿っている。水口はほとんど南側の畦畔に造られていた。また1区では、水路の西側でAs-C降下面上に造られた畑を検出した。

Hr-FA泥流下水田は小区画水田であり、As-C降下面下水田同様に地形に沿って造られていた。

Hr-FP泥流下水田も小区画水田であるが、畦畔の造りはHr-FA泥流下水田より高くしっかり造られていた。水口もほとんどの畦畔に造られていた。

平安時代 1区・2区西側ともにAs-B降下面下の水田を検出した。2区では、地形に沿った畦畔と溝が確認できた。

(廣津英一)



国土地理院5万分の1地形図「榛名山」使用



As-C降下面下の水田(東から)



Hr-FP泥流下水田(東から)



As-B降下面下の水田(上が北)

9 しもさとみばんば 下里見番場遺跡

所在地 高崎市下里見町

担当者 麻生敏隆・唐沢友之

遺跡の立地

本遺跡は、烏川により形成された河岸段丘面に立地し、標高は139m～144m程である。地形は、南西から北東にかけて緩やかに傾斜する。

調査の概要

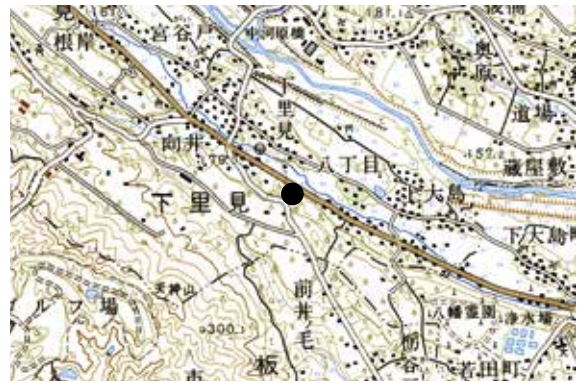
本調査は、下里見安中線(西毛広域幹線道路 高崎安中工区)社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、面積は2,789.08㎡である。調査は令和5年2月1日から令和5年3月31日まで実施した。

古代以前 調査区全域でAs-C混土が確認されたが、遺構および遺物は確認されなかった。

平安時代 厚さ十数センチのAs-Bが調査区全域に堆積しており、その層下で水田痕跡とみられる平坦面及び水口を有する溝2条が確認された。また、その付近で馬と思われる足跡が検出された。調査区西部の一部及び中央部から東部の平坦面において耕作痕ないしAs-B復旧痕が確認された。

近世 調査区中央部で北西から南東に延びる溝が確認され、それに伴う分水用の木杭が確認された。

(麻生敏隆、唐沢友之)



国土地理院5万分の1地形図「榛名山」使用



遺跡全景(上が南)



As-B降下面下水田(東から)



古代の溝(東から)

10 ^{みやくぼ}宮久保遺跡

所在地 安中市上間仁田

担当者 麻生敏隆・唐沢友之

遺跡の立地

本遺跡は、碓氷川右岸の上位段丘面である横野台地南端部付近に立地する。標高は216m～240m程である。北側で中遺跡と接する。周辺には縄文時代の集落の存在も確認され、また古来より中山道における要所として発達し、関連する遺構が安中市の発掘調査によって発見されている。

調査の概要

本調査は、(一般県道)安中富岡線(西毛広域幹線道路 安中富岡工区)社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、令和4年6月1日から令和5年1月31日まで中遺跡とあわせて8,738.13㎡を調査した。

旧石器時代 調査の結果、遺物は確認できなかった。

縄文時代 前期と中期の遺物集中地点を2カ所確認したほか、中期の埋甕が出土した。

古墳～平安時代 古墳時代前期の隅丸方形の竪穴建物を1棟確認した。また、As-Bに覆われた旧地表面や溝が確認された。そのほか、『類聚国史』に記載された関東を襲った弘仁9年(818)の地震により、As-BP層とAs-MP層の間が滑り面となってAs-BP下層から黒色土の地層が確認された。

中・近世 As-A混土層とAs-A層下から道の一部と畑の耕作面の一部を確認した。G区では大型の井戸を確認した。中世から近世にかけての土坑や溝が多数確認された。

(麻生敏隆、唐沢友之)



国土地理院 5万分の1 地形図「富岡」使用



縄文時代中期の埋甕(西から)



古墳時代前期の竪穴建物(東から)



中近世の井戸(東から)

11 ^{なか}中遺跡

所在地 安中市上間仁田

担当者 麻生敏隆・唐沢友之

遺跡の立地

本遺跡は、碓氷川右岸の上位段丘面である横野台地南端部付近に立地する。標高は216m～240m程である。南側で宮久保遺跡と接する。周辺には縄文時代の集落の存在も確認され、また古来より中山道における要所として発達し、関連する遺構が安中市の発掘調査によって発見されている。

調査の概要

本調査は、(一般県道)安中富岡線(西毛広域幹線道路 安中富岡工区)社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、令和4年6月1日から令和5年1月31日まで宮久保遺跡とあわせて8,738.13㎡を調査した。

旧石器～弥生時代 旧石器時代の遺構及び遺物は確認できなかった。縄文時代の土器や石器が少量出土したが、遺構は確認されなかった。1区で弥生時代の土器が出土し、南西隅が残存する竪穴建物1棟を確認した。

古墳～平安時代 1区で古墳時代初期と考えられる墳丘主体部が無い方形周溝墓1基を確認し、周溝底部から土器が少量出土した。古墳時代の隅丸方形で東壁にカマドを有する竪穴建物を4棟確認した。南東隅には貯蔵穴が設置され、柱穴を4本確認した。袖石や支脚が残る竪穴建物もみられた。2区では古墳時代の竪穴建物を1棟、平安時代の竪穴建物を1棟確認した。3区及び4区でAs-B降下面下から水田と溝を、3区南部に水田耕作痕又は復旧痕を確認した。

中・近世 東西方向に並ぶ長方形の土坑や石列のほか、As-Aに覆われた竪穴状遺構2棟と東西方向の段差斜面部に石列を確認した。他に東西方向に延びる溝や土坑を確認した。2区では東西に延びる溝1条と、さらに新しい溝1条のほか、土坑やピットを確認した。
(麻生敏隆、唐沢友之)



国土地理院5万分の1地形図「富岡」使用



1区方形周溝墓(上が西)



古墳時代の竪穴建物(西から)



As-B降下面下水田(東から)

12 道前久保遺跡

どうぜんくぼ

所在地 安中市下間仁田

担当者 唐沢友之・麻生敏隆

遺跡の立地

本遺跡は、碓氷川右岸の上位段丘面である横野台地東端部に立地する。遺跡の東側に天神川によって開削された谷地、南側に天神川に向けて東流する小河川によって開削された谷地を臨む。標高は217m～220m程である。西側に接して、安中市教育委員会が以前に発掘調査した『道前久保Ⅱ遺跡』がある。

調査の概要

本調査は、(一般県道)安中富岡線(西毛広域幹線道路 安中富岡工区)社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、1,051㎡を調査した。

旧石器時代 遺物は検出されなかった。

縄文時代 竪穴建物3棟が検出され、前期から中期にかけての土器や石器などの遺物が出土した。特に13号竪穴建物では、口縁部を欠いた埋甕が確認された。

古墳～平安時代 南向きの緩やかな斜面に、古墳時代や平安時代の竪穴建物8棟が確認された。そのほとんどが東壁にカマドを付設しており、焼失家屋も確認された。

中・近世 長方形の土坑や溝、石列がほぼ東西方向で検出されており、土地の区画を示すものと考えられる。また、As-Aが南側の傾斜部に厚く堆積しており、降り積もった軽石を低地部分に流し込んで処理したと考えられる。

(麻生敏隆)



国土地理院5万分の1地形図「富岡」使用



遺跡全景(上が西)



縄文時代中期の埋甕(北東から)



古墳時代の竪穴建物(西から)

13 ^{いっぽんぎ} 一本木遺跡

所在地 安中市安中

担当者 唐沢友之

遺跡の立地

本遺跡は、碓氷川および九十九川によって形成された下位段丘面に立地し、標高は159m程である。地形は、西から東側にかけて緩やかに傾斜するとともに、南北にも緩やかな傾斜をしている。

調査の概要

本調査は、(一般県道)安中富岡線(西毛広域幹線道路 安中富岡工区)社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、調査面積は1,068.23㎡である。調査は令和4年6月1日から令和4年6月30日に実施した。北側を1区、南側を2区とし、本年度は1区の調査を実施した。

古代以前 1区は、As-B降下面より下層は碓氷川の氾濫原と思われる砂礫層になっており、遺構及び遺物は確認されなかった。

平安時代 厚さ十数cmのAs-Bが調査区全域に確認され、その下層で水田痕跡と考えられる平坦面を確認した。1区南部では、耕作痕ないしAs-B復旧痕が確認された。また、須恵器・土師器等の遺物片も出土している。

近世 1区の西側で、南北に延びるAs-A降下後の復旧坑の一部が確認された。

(唐沢友之)



国土院5万分の1地形図「富岡」使用



1区 As-B降下面下全景(南西から)



1区東 As-B降下面下耕作痕(南から)



1区西 As-A降下後復旧坑(南から)

14 もとじゆく 本宿遺跡

所在地 安中市安中

担当者 唐沢友之・麻生敏隆

遺跡の立地

本遺跡は、碓氷川および九十九川によって形成された河岸段丘の中位段丘面である原市・安中台地に立地する。標高は173m程で、碓氷川との比高は約25mである。地形は、西から東にかけて緩やかに傾斜するとともに、安中市役所庁舎を最高点として南北にも緩やかに傾斜している。北には米山遺跡、北東には大型掘立柱建物群を検出した碓氷郡衙と推定される植松遺跡が隣接している。また、古代の東山道のルートも推定されている。

調査の概要

本調査は、(市都計画道路)3.6.10号南北中央幹線(他1路線)無電柱化推進計画事業に伴う発掘調査で、現有道路の東西両脇の歩道部分が対象である。面積は847.299㎡である。

旧石器時代 確認調査を行ったが、遺物は確認されなかった。

縄文時代 遺構は確認されなかったが、縄文土器片や石鏃、打製石斧などの石器が少量出土した。

古代 ピット2基を確認したが、掘立柱建物に関係するものかどうかは判断できなかった。また、東山道関連の遺構は確認されなかった。遺物は少量ながら土師器や須恵器が出土した。

中・近世 中世と考えられる土坑1基、集石が確認された。また、As-A降下後の軽石処理のための復旧坑が南北方向で5条、東西方向で4条確認された。2区東では、復旧坑の上に石列が確認されたが、時期は近世または近代の可能性もある。遺物は陶磁器等が少量出土した。

(麻生敏隆)



国土地理院5万分の1地形図「榛名山」「富岡」使用



中世の土坑(東から)



中世の集石(東から)



As-A復旧坑(西から)

15 ひじしおなかはら 土塩中原遺跡

所在地 安中市松井田町土塩

担当者 新井 仁

遺跡の立地

本遺跡は、増田川と九十九川が並行して北西から南東に向かって流れる間の台地に立地している。遺跡周辺は北西から南東に向かう緩斜面となっている。標高は440m程である。

調査の概要

本調査は、(一般県道)長久保郷原線(上増田工区)社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、対象面積は775.56㎡である。

縄文時代 土坑16基、ピット32基と遺物集中箇所1基が検出された。遺物集中箇所は、約5m四方の範囲に前期後半の土器が集中して出土した。

平安時代後期～近世 平安時代の遺構は、As-B下の復旧坑が6カ所で検出されている。As-B降下後に、耕地を復旧するため、溝状に穴を掘って軽石・火山灰を埋め、降下以前の土を上に乗せたものであるが、確認できたものは浅く軽石もあまり厚く残ってはいなかった。遺物は少なく、土師器・須恵器の破片が数点出土しただけである。復旧坑のうちの1カ所は、他の復旧坑より新しいもので、他よりも深い溝状に掘られていた。

他に近世のAs-A層も断面で確認できたが、明確に遺構と認識できるものはなかった。遺物は陶磁器片が数点出土した。

(新井 仁)



国土地理院5万分の1地形図「榛名山」「富岡」使用



縄文時代遺物集中箇所(東から)



中央部As-B下復旧坑全景(南から)



北部As-B下復旧坑断面(西から)

16 やわたばら 八幡原遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町原町

担当者 多田宏太

遺跡の立地

本遺跡は、四万川右岸の上位段丘面に立地する。標高は約370mである。周辺の主な遺跡として、四万川の対岸に位置する小川古墳群、上流に山田勝負瀬古墳群がある。

調査の概要

本調査は、(一般県道)下沢渡原町線社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、489.23㎡を調査した。本遺跡は前年度から調査を行っており、前年度は弥生時代から古墳時代にかけての竪穴建物が5棟確認されている。調査面は2面で、弥生時代から古墳時代までの遺構・遺物が確認された。

弥生時代 前年度に確認された2号竪穴建物の継続調査を行い、新たに柱穴と貯蔵穴が確認された。貯蔵穴からは完形の鉢が出土した。

古墳時代 竪穴建物3棟、ピット2基が確認された。

6号・7号竪穴建物はそれぞれ一辺6m・4m程で、柱穴と炉が確認された。6号竪穴建物では、床面付近から土器や炭化材が発見された。両遺構の年代は4世紀代と考えられる。

8号竪穴建物は一辺6m程で、柱穴と貯蔵穴が確認された。床面からは大量の土器が発見され、遺構の年代は出土遺物から5世紀後半と考えられる。

(多田宏太)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



6号竪穴建物炭化材出土状況(西から)



8号竪穴建物土器出土状況(西から)



2号竪穴建物貯蔵穴(西から)

17 やなぎさわ 柳沢遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町新巻

担当者 石川真理子・山口逸弘

遺跡の立地

本遺跡は、群馬県中央部やや北寄りで榛名山北麓にあり、北流する奥田川と泉沢川にはさまれた吾妻川右岸の上位段丘面上に占地する。周辺は山地地形が広がり、平坦地は段丘面に限られ、棚田や畑地に供されている。調査区の大部分がローム台地で、西側の緩斜面地形に黒色土の堆積が厚く見られた。標高は350m～351m程である。

調査の概要

本調査は、(一般県道)新巻市城線(新巻 I C アクセス道路)道路改築事業に伴う発掘調査である。調査面積は1,051.99㎡である。

調査はローム漸移層及び相当層を確認面としたが、調査区の大部分が昭和40年代の圃場整備によりローム上層まで削平されていたため、遺構の残存は悪かった。検出された遺構は、黒色土の堆積が見られた西側緩斜面に主に分布していた。

縄文時代 調査区西端に2棟の竪穴建物が重複した状態で確認された。2棟とも調査区域外に延長するため全容は不明だが、出土土器から前期後葉の所産と判断できた。また、円形の土坑からも同時期の土器や石器が出土している。出土土器は諸磯b式である。

古墳時代 調査区西端の縄文前期の竪穴建物上層を切って、古墳時代の竪穴建物1棟を調査した。残存度は悪く、調査区域外に延びるため詳細は不明だが、台付甕破片など前期に比定される土器が少数ながら出土している。

中・近世 土坑、ピットを多数調査している。その中で、調査区西側で掘立柱建物2棟を確認した。

(山口逸弘)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



遺跡全景(南から)



縄文時代前期の竪穴建物(西から)



縄文時代前期の土坑(北から)

18 もりしたみやばら 森下宮原遺跡

所在地 利根郡昭和村森下

担当者 今城未知・多田宏太・飛田野正佳

遺跡の立地

本遺跡は、片品川左岸の段丘面西縁部に立地する。標高は約340mである。周辺の主な遺跡として、本遺跡に東接する森下中田遺跡、南西200m程に位置する川額軍原 I・II 遺跡がある。

調査の概要

本調査は、(主要地方道)昭和インター線(森下工区)バイパス社会資本総合整備事業に伴う発掘調査で、3,588.48㎡を調査した。

年度を跨いだ継続調査であり、これまでの調査では縄文時代から近世に至る各時代の遺構・遺物が確認され、中でも礎盤石を持つ掘立柱建物は古代の官衙や寺院との関係が想定された。そのため、本調査は古代の遺構を中心として調査を行った。

古墳時代 5世紀後半から6世紀後半の竪穴建物12棟と土坑が確認された。

竪穴建物は保存状態が非常によく、なかでも47号・73号竪穴建物では、カマドから土器が据えられた状態で出土した。

古代 竪穴建物10棟、掘立柱建物9棟、土坑、ピットが確認された。

前年度の調査で確認された礎盤石を持つ掘立柱建物は今回の調査で新たに5棟確認され、分布が南側へと広がることが確認された。

(多田宏太)



国土地理院 5万分の1 地形図「沼田」使用



古代の礎盤石を持つ掘立柱建物(東から)



古代の竪穴建物と石組みのカマド(東から)



古墳時代の2口カマドと据えられた土器(東から)

19 小仁田遺跡

所在地 みどり市笠懸町鹿

担当者 石川真理子・山口逸弘

遺跡の立地

本遺跡は、大間々扇状地藪塚面西端にあたり、岡登用水を設けた沖積地を介して西に桐原面を臨む。周辺は水田や畑作地帯に供され、ほぼ平坦地形が広がる。

調査の概要

本遺跡は、(主要地方道)大間々世良田線社会資本総合整備事業に伴う発掘調査である。調査面積は4,020.54㎡である。

調査区は県道に平行して南北に細長く、東西の生活道や馬入れで区切り、10区画を設けた。

調査はローム漸移層及び相当層を確認面としたが、調査区の大部分が圃場整備により水田耕作地として利用されていたためローム上層まで削平されており、遺構の遺存は良くなかった。

縄文時代 旧石器確認調査時に、漸移層中より槍先形尖頭器1点が出土している。各調査区では、後期初頭～前葉の土器が出土しているが遺構は伴わなかった。周辺に該期集落の存在が予想される。

古代 濃密な分布ではないが各調査区で1・2棟の竪穴建物が確認されている。小規模な集落であろう。8～9世紀に比定され、須恵器や土師器を中心に平瓦や紡輪、鉄滓、粘土塊などが出土し、周辺遺跡でもある山際瓦窯跡や馬見岡遺跡など、瓦窯や鍛冶施設とも関連した古代地場産業が想起された。

中・近世 各調査区で多数の土坑・ピット・溝が検出されている。掘立柱建物は近世に属し、南北に長軸を設けた例である。土坑、ピットと共に、おそらく当地域の中世～近世屋敷や民家の一部と判断できる。また、火葬墓も1基確認した。焼骨のみの出土だが中世に比定したい。

(山口逸弘)



国土地理院 5万分の1 地形図「桐生及足利」使用



遺跡遠景―鹿田山を臨む(南から)



竪穴建物カマド遺物出土状態(西から)



火葬墓全景(南から)

20 あつだ なかむら 厚田中村遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町厚田

担当者 須田正久・田村 真

遺跡の立地

本遺跡は、吾妻川右岸の最下位段丘面に立地する。標高は390m程である。吾妻川の対岸にはハート形土偶で有名な郷原遺跡がある。

調査の概要

本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス建設事業に伴う発掘調査で、調査面積は10,742.27㎡である。調査は昨年度からの継続調査である。調査面は天明泥流層下面、As-Kk一次堆積層下面、黄橙色土層面の3面調査を行い、低地部はAs-Kk一次堆積層下は泥炭層になるため、2面までの調査となった。

旧石器時代 微高地部で、旧石器確認トレンチを設定し調査を行ったが、約1m下は旧河道の礫層となるため、文化層は確認できなかった。

縄文時代 竪穴建物1棟、竪穴状遺構1棟、土坑2基を検出した。竪穴建物は中期のもので、中央部に付設された炉には大型の鉢深が埋設されていた。

弥生時代 竪穴建物6棟、土坑1基、溝1条を検出した。溝は検出位置から区画の性格を持つものと考えられる。溝からは弥生時代から古墳時代にかけての遺物が数多く出土した。

古墳時代 竪穴建物13棟、土坑3基、ピット17基を検出した。8号竪穴建物からはS字状口縁台付甕などが出土し、6号竪穴建物から甕はそうが出土している。

中・近世 建物1棟、掘立柱建物11棟、土坑76基、ピット438基、溝31条、水田1面、畑2区画を検出した。建物は天明泥流で流失した麻小屋で、屋根や壁の一部が出土した。屋根材の発見は貴重な資料となった。

(田村 真)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



縄文時代の竪穴建物(西から)



古墳時代の竪穴建物、甕出土状況(南から)



近世の麻小屋(西から)

21 あつだはしづめ 厚田橋詰遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町厚田

担当者 須田正久・田村 真

遺跡の立地

本遺跡は、吾妻川右岸、榛名山北麓面から流れ出す湧水によって形成された谷地に挟まれた緩やかな斜面地に立地する。標高は400m前後を測る。吾妻川を挟んだ北側約900mには岩櫃城跡がある。

調査の概要

本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス建設事業に伴う発掘調査で、調査面積は2,770.63㎡である。調査は、As-Kk一次堆積層上面を1面、下面を2面として遺構確認調査を行った。

旧石器時代 2面調査終了後、旧石器確認トレンチを設定して調査を行ったが、この時期の文化層は確認できなかった。

縄文時代 中期の土器小片が数点出土したが、遺構は検出されなかった。

平安時代 土坑3基、ピット9基を検出した。共存する遺物がないため、時期判断は堆積土層の観察で行った。

中・近世 掘立柱建物1棟、土坑墓1基、土坑26基、ピット55基、溝1条、畑1区画、鉄滓の廃滓場を検出した。土坑墓からは頭を北に向け、顔を西側に向けた状態の人骨が出土した。古銭などの副葬品は出土していない。遺跡西側の谷地部からは数多くの鉄滓が出土した。これらの鉄滓は廃棄されたものと考えられる。しかし、遺跡内からは、これら鉄滓と関連する製鉄関連遺構は検出されなかった。廃滓場からは陶磁器小片や五銖銭の一部と考えられる遺物が出土している。

(田村 真)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



遺跡全景(東から)



中世の掘立柱建物(南東から)



中世の土坑墓(西から)

22 おだざわ 小田沢遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町岩井

担当者 須田正久・田村 真・池田 格
木村 収・飛田野正佳・多田宏太
鈴木佑太郎

遺跡の立地

本遺跡は榛名山の北麓、標高370mほどの吾妻川右岸の河岸段丘面上に立地している。吾妻川の対岸にあるJR吾妻線中之条駅からは南に約1.6km程である。

調査の概要

本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス建設事業に伴う発掘調査である。令和2,3年度に1～4区の調査を行い、今年度は5月～12月までの8か月間に5区と6区14,432.62㎡を調査した。

旧石器時代 確認調査をおこなったが遺物は出土しなかった。

縄文時代 土坑17基を調査したが埋土内からの遺物出土はなかった。遺構外からは、草創期、前期、中期～晩期の土器や石器が出土した。

古墳時代 竪穴建物8棟、溝1条、自然流路9条が検出された。2棟は前期、6棟は中期に帰属する。中期の竪穴建物にはHr-FAが厚く堆積していた。

奈良・平安時代 竪穴建物61棟、井戸5基等を調査した。竪穴建物からは、灰釉陶器が多数出土した。その中でも、「延」の刻書のある浄瓶の出土は特筆される。他に、「大田ア(部)」と記された墨書土器や自然流路から出土した鉄鉢型土器は希少な遺物である。

中・近世 掘立柱建物26棟、土坑271基、溝11条、ピット671基、井戸25基等を調査した。ほとんどの遺構埋土にはAs-Kk及びAs-Bが含まれており、隣接する「小田沢砦」と関連すると思われる遺構や遺物も検出された。

(木村 収)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



古墳時代の竪穴建物Hr-FA堆積状況(西から)



平安時代の「浄瓶」出土状態(北から)



中近世の掘立柱建物群(上が南)

23 ^{てんりゅう}天竜遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町川戸

担当者 平方篤行・迫田陸生

遺跡の立地

本遺跡は吾妻川の右岸、榛名山北麓斜面裾部に立地する。JR吾妻線群馬原町駅から約2km南東の位置にある。標高は400m前後で、現地形は北東方向に向かって急斜面な山地の地形となっている。本遺跡の周辺には下郷古墳群、金井廃寺が存在する。

調査の概要

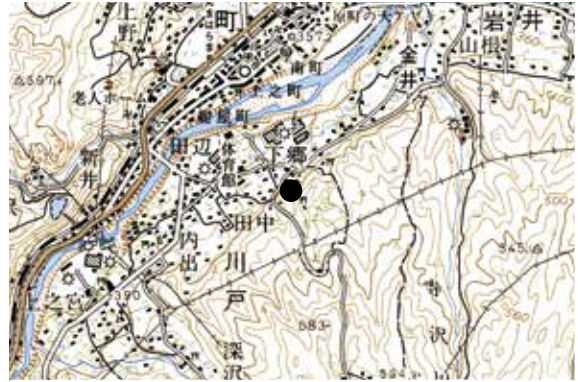
本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス建設事業に伴う発掘調査で、9,386.04㎡を調査した。

縄文時代 傾斜に沿った溝状遺構が確認され、縄文時代の包含層となった。出土した遺物は上層が前期から中期、下層は早期を中心とした土器、石器であった。

古墳時代～古代 竪穴建物を13棟検出した。後世の攪乱や削平によって、完全な形で検出できた竪穴建物は1棟のみである。カマドが検出できた竪穴建物は5棟あり、すべて東向きに作られていた。

竪穴建物から、銅鏡が伏せられた状態で床面直上から出土した。銅鏡は完形品で、口径13.5cm、器高5.3cmである。側面には3条の沈線が巡る。竪穴建物の一边は約5mで柱穴を4基検出した。北壁、東壁は攪乱により壊されており、カマドは検出できなかった。竪穴建物の時期は、同じく床面直上から出土した須恵器・土師器から、8世紀前半と考えられる。

(迫田陸生)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



溝状遺構出土の縄文土器(西から)



銅鏡が出土した古代の竪穴建物(南から)



銅鏡出土状況(北東から)

24 いけのさわ 池ノ沢遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町小泉

担当者 新倉明彦・廣津英一

遺跡の立地

本遺跡は、東を流れる吾妻川右岸の河岸段丘面から丘陵へ移行する境界斜面地に立地している。標高は354m～359mと5mの比高がある。西から東に穏やかに傾斜し、南側には字名となっている池ノ沢があり、丘陵をやや扇形に侵食し、東に流れ下っている。調査地外の丘陵中腹には地藏堂が鎮座する。

調査の概要

本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス建設事業に伴う発掘調査で、3,406.59㎡を調査した。

縄文時代 ローム層を掘り込む竪穴建物1棟、埋設土器1基、径約1mの土坑5基、竪穴建物と考えられる円形状に並んだピット群などを検出した。竪穴建物は、出土遺物から中期の所産と考えられる。埋設土器は、竪穴建物に近い場所から検出された。竪穴建物と同じ時期のものと考えられる。

平安時代 Hr-FA泥流上面を掘り込む竪穴建物4棟を検出した。さらにその下面から竪穴建物2棟を検出した。Hr-FA泥流上面を掘り込む4棟の竪穴建物は、出土遺物から9世紀代と考えられる。下面から検出された2棟は、それらよりも古い時代のものである。

中・近世 As-Kkを掘り込む土坑やピットを多数検出した。銭貨と人骨を伴う土坑を1基確認した。傾斜が緩やかになった地点で、柵列と考えられるピット群とそれに沿う溝状遺構を確認した。

(廣津英一)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



縄文時代の5号竪穴建物(東から)



縄文時代の竪穴建物柱穴(東から)



平安時代の6号竪穴建物(東から)

25 こいずみてんじんにし 小泉天神西遺跡

所在地 吾妻郡東吾妻町小泉
担当者 須田正久・田村 真
鈴木佑太郎・多田宏太

遺跡の立地

本遺跡は吾妻川の右岸、榛名山北麓斜面裾部の台地上に立地する。標高は380m前後を測る。

調査の概要

本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス建設事業に伴う発掘調査で、調査面はHr-FA降下面上、Hr-FA降下面下、ローム上面の3面調査を行った。調査面積は2,886.70㎡である。

旧石器時代 旧石器トレンチを設定し調査を行ったが、文化層は確認できなかった。

縄文時代 竪穴建物1棟、土坑15基(うち陥し穴5基)を検出した。竪穴建物は出土位置が調査区境のため詳細は不明だが、中央付近から石囲炉を検出した。3基の陥し穴からは、底面に逆茂木を設置したと考えられるピットが見つかった。

古墳時代 竪穴建物1棟を検出した。竪穴建物は調査区境のため詳細は不明だが、4世紀代の器台が出土している。調査区中央部を中心にHr-FA層が厚く堆積していたが、Hr-FAで被覆した遺構は確認されなかった。

奈良・平安時代 竪穴建物17棟、掘立柱建物2棟、土坑3基、ピット10基を検出した。竪穴建物は8世紀～10世紀代のもので、カマドは東側に付設するものが多く、構築材に河床礫を使用している。2号竪穴建物からは円面硯が出土している。

中・近世 掘立柱建物7棟、溝1条、土坑46基、ピット212基、畑2区画を検出した。1号溝からは、陶磁器片や古銭などが出土している。

(田村 真)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



縄文時代の陥し穴(西から)



平安時代の竪穴建物カマド(西から)



奈良時代の竪穴建物から出土した円面硯(南から)

26 あらまきひぎつき 新巻膝附遺跡

所在地 吾妻町東吾妻町小泉

担当者 池田 格・木村 収

遺跡の立地

本遺跡は、榛名山の北麓、吾妻川に向かって北流する泉沢川によって形成された左岸上位段丘面に立地する。標高は350m程である。

調査の概要

本調査は、上信自動車道吾妻東バイパス建設に伴う発掘調査で、調査面積は863.50㎡である。

縄文・弥生時代 土坑4基を検出した。また、遺構外ではあるが、縄文時代前期～中期と考えられる土器片が複数確認された。

古墳時代 竪穴建物1棟、土坑2基を検出した。竪穴建物は焼失しており、土器とともに大量の炭化材が検出された。

奈良・平安時代 竪穴建物2棟、掘立柱建物1棟を確認した。奈良時代と考えられる1号掘立柱建物は3×3間の側柱建物で、南北辺の柱穴が二本の柱穴を地下で連結する「布掘り」で掘られていることから、重要な建物であった可能性が高い。

(池田 格)



国土地理院5万分の1地形図「中之条」使用



縄文時代の土坑(南から)



古墳時代の竪穴建物(東から)



奈良時代の掘立柱建物(上が西)

27 にしかみのみや 西上之宮遺跡

所在地 伊勢崎市西上之宮町
担当者 平方篤行・川口 亮
迫田睦生・間庭 稔

遺跡の立地

本遺跡は、利根川左岸、支流である藤川との合流点の西側に立地している。西側約300mには樋越薬師遺跡が存在する。

調査の概要

本調査は一級河川利根川(伊勢崎・玉村工区)河川改修事業に伴うもので、前年度調査区7,888.75㎡の継続調査である。

古墳時代 古墳群及び古墳築造以前の集落について調査を行った。6号墳は5世紀後半頃に築造された墳丘長約50mの帆立貝形古墳で、墳丘中央部の埋葬施設は既に失われていたが、墳丘上から埴輪棺1基と竪穴系小石槨1基が検出され、副次的な埋葬施設と考えられる。また、造出部からは騎馬人物を模した土製品が出土している。

3号墳は6世紀前半の円墳であり、横穴式石室の解体調査を実施した。旧地表面上に入念な盛土を実施し、儀礼行為を行いながら石室基底部を構築している状況が明らかになった。

古墳築造以前の集落は、竪穴建物13棟の調査を行った。5世紀前半から中頃を中心とするもので、このうち41号竪穴建物からは韓式系土器の小型平底鉢、石製紡輪が出土している。

古代 6号墳墳丘上から平安時代の竪穴建物4棟等が検出されている。33号竪穴建物では、古墳から採取した円筒埴輪をカマド袖材に再利用している状況が確認された。

中世 井戸・溝・地下式坑等が確認された。510号土坑からは埋葬馬とみられる馬骨が出土している。

(川口 亮)



国土地理院 5万分の1 地形図「高崎」使用



5世紀後半の帆立貝形古墳(北西から)



騎馬人物形土製品出土状況



韓式系土器が出土した5世紀代の竪穴建物(北東から)

28 ひがしかみのみや 東上之宮遺跡

所在地 伊勢崎市東上之宮町

担当者 川口 亮・間庭 稔・山口逸弘

遺跡の立地

本遺跡は、利根川左岸に立地し、遺跡地西側では藤川が、東側では葦川放水路が、それぞれ利根川へと合流している。周辺地域には天明泥流、中近世の洪水砂層が厚く堆積しており、旧来の微地形を認識することを困難にしている。

調査の概要

本調査は、一級河川利根川(伊勢崎・玉村工区)河川改修事業に伴う発掘調査で、対象面積は10,304.16㎡である。

縄文・弥生時代 7区西側の斜面裾部で縄文時代草創期の爪形文系土器・長脚鏃、早期の押型文系土器や条痕文系土器が出土し、前期の埋設土器が検出された。斜面上部の土坑からは弥生時代後期の土器が出土している。

古墳～平安時代 5区で4世紀末の方墳1基、6世紀後半の円墳4基が検出された。このうち2号墳は、先行する方墳の墳丘を再利用し、横穴式石室を構築して円墳に造り替えるという、非常に特異な工法を取っている。

1・6・7区では6世紀後半～10世紀頃の竪穴建物が15棟確認された。7区では竪穴建物周辺から滑石製白玉が出土している。7区東側・8区西側では遺物集中が確認された。

中世 1・5・6区でAs-B混土下の耕作痕が検出された。6区では堀と土塁を周囲に巡らせた区画が確認され、城館とみられる。

近世 天明泥流で埋没した畑・水田・道・溝・橋・墓地が検出された。土地利用の傾向として、調査範囲西側では水田が主であり、東側では畑が主となっている。

(川口 亮)



国土地理院5万分の1地形図「高崎」使用



東上之宮遺跡全景(西から)



古墳時代前期の方墳(北西から)



古墳時代の竪穴建物(西から)

29 ひごしやくし 樋越薬師遺跡

所在地 佐波郡玉村町樋越

担当者 川口 亮・平方篤行・間庭 稔
木村 収・池田 格・鈴木佑太郎
多田宏太・迫田睦生

遺跡の立地

本遺跡は、利根川左岸に位置し利根川と藤川に挟まれている。標高は約67mである。本遺跡東側には西上之宮遺跡が所在する。

調査の概要

本調査は、一級河川利根川(伊勢崎・玉村工区)河川改修事業に伴う発掘調査で19,077.55㎡を調査した。調査区東側は前年度に発掘調査を行い、古墳時代から古代の竪穴建物、中・近世の畑などを検出している。

縄文時代 柄鏡形敷石建物1棟を検出した。時期は後期初頭と考えられる。石材には川原石や緑泥片岩が用いられていた。また、凹石や石皿など、石器の敷石への転用も確認できた。炉は石囲い炉で、炉体土器を検出した。柄との境界部には石囲い施設があり、内部には埋甕が付設されていた。

古墳時代 竪穴建物を4棟検出した。調査区中央付近に北側から伸びる微高地があり、この部分に竪穴建物が立地する。時期は4棟とも古墳時代前期と考えられる。このうち3区1号竪穴建物からはガラス小玉が1点出土した。

古代・中世 As-B直下を確認面として調査し、耕作痕を検出した。

近世 天明泥流とAs-Aに埋没した畑・道・溝を検出した。

(迫田睦生)



国土地理院5万分の1地形図「高崎」使用



縄文時代の柄鏡形敷石建物(南から)



古墳時代の竪穴建物(東から)



近世の畑(東から)

30 ふつとすわ 古戸諏訪遺跡

所在地 太田市古戸町

担当者 石川真理子

遺跡の立地

本遺跡は、八瀬川左岸の高林台地上に立地する。標高は30mほどである。遺跡の南方で八瀬川は石田川と合流し、さらに利根川と合流する。遺跡周辺は住宅地と畑地が広がる。北東約1kmに高林西原古墳群、南東約1kmに毘沙門遺跡がある。

調査の概要

本調査は、(一級河川)八瀬川堤防嵩上げ事業に伴う発掘調査で、対象面積は243.50㎡である。

縄文時代 調査区北端から中央にかけて広がる2条の落ち込みを調査した。上層は遺物の出土が見られなかったが、下層から後期の土器や打製石斧が出土した。遺物は、落ち込みの東縁辺部に集中して見られた。時期は、底面近くから後期の深鉢片が出土したことから、後期の所産と考えられる。

弥生時代以降 焼土遺構5基、土坑2基を検出した。焼土遺構は2号落ち込みの上面で確認した。遺物の出土は認められなかった。

(石川真理子)



国土地理院5万分の1地形図「深谷」使用



縄文時代後期の落ち込み全景(北東から)



縄文時代後期の落ち込み遺物出土状況(南から)



弥生時代以降の焼土遺構確認状況(北西から)

V 付 篇：群馬県内の埋蔵文化財関連事業

1 令和4年度群馬県内発掘調査一覧

番号	遺跡名	所在地	担当	原因、面積㎡	期間	主な内容
1	群馬県地域創生部 文化財保護課 県内遺跡	群馬県内	文化財保護課 阿久津聡 宮下 寛 石田 真 多賀谷蓮 青木亮子	令和4年度 群馬県内公共開 発に伴う県内遺 跡発掘調査	令4.4.1 ～令5.3.31	試掘・確認調査
1	前橋市 上野国府等範囲内 内容確認調査	前橋市元総社 町	市教委 阿久澤智和 阿久澤友之	範囲内容確認調 査・295	令4.6.1 ～令5.1.30	古墳竪穴建物8、奈良～平安竪穴建物 39、奈良～平安礎石建物1、奈良～平 安掘立柱建物1、中世掘立柱建物1、 土坑18、土壇墓1、井戸2、ピット46、 溝2、道路1
2	元総社蒼海遺跡群 (147)	前橋市元総社 町	市教委 池田史人 齋藤 颯	元総社蒼海土地 区画整理事業・ 1,332	令4.6.1 ～令5.3.13	古墳竪穴建物16、奈良～平安竪穴建物 10、奈良～平安礎石建物3、土坑48、 ピット124、井戸7、溝22、道路1
3	元総社蒼海遺跡群 (148)	前橋市元総社 町	山下工業(株) 永井智教	元総社蒼海土地 区画整理事業・ 1,000	令5.1.30 ～令5.3.17	中世蒼海城堀3、竪穴建物1、溝2、 土坑36
4	元総社屋敷遺跡No.2	前橋市総社町 総社	市教委 並木史一 梅澤克典	個人住宅建築・ 120	令4.4.25 ～令4.6.10	古墳竪穴建物2、奈良～平安竪穴建物 7・溝1・土坑4
5	南部拠点地区遺跡 群No.12	前橋市亀里町	技研コンサル(株) 前田和昭 茂木佑輔	店舗建設・18,011	令4.3.18 ～令4.6.29	古墳水田・古代水田・古墳周溝状遺構 1・溝127・土坑270
6	江田村西遺跡No.2	前橋市江田町	(有)毛野考古学研究所 南田法正 松本喜臣	老人ホーム建築・ 216	令4.10.10 ～令4.12.17	古墳竪穴建物12・中世掘立柱建物1・古 墳島6・土坑1・溝4・ピット46
7	総社村東03遺跡	前橋市元総社 町総社	(株)甲セオリツ 大塚昌彦	工場建設・240	令4.12.10 ～令5.1.22	竪穴建物4・古代掘立柱建物3・中世土 坑うち1基から埋蔵銭10万枚以上出土
1	高崎市 下滝遺跡群	高崎市下滝町	市教委 大野義人 和田健一 奈良祥吾 櫻井 衛 飯島克巳 矢島 浩 深澤みどり 秋元恵里子	産業団地造成・ 7,032	令4.4.1 ～令5.3.31	古墳～古代竪穴建物225以上、古墳古墳 1・溝、中世城館堀・井戸
2	中豊岡藤川遺跡	高崎市中豊岡 町	市教委 櫻井 条 飯島克巳 神澤久幸 伊藤 肇	駅設置事業・ 2,487	令4.4.1 ～令5.3.31	古代水田・畠・通路・溜井、弥生～古代竪 穴建物38・井戸
3	棟高遺跡群第22次	高崎市棟高町	市教委 田辺芳昭 神戸聖語	区画整理事業・ 750	令4.4.1 ～令5.3.31	縄文包含層、観音寺古墳
4	宿横手樋口遺跡5 次	高崎市宿横手 町	市教委 和田健一 秋元恵里子	都市計画道路築 造工事・1,000	令4.4.1 ～令5.3.31	古墳水田・溝1・土坑1、中世城館掘立 柱建物1・溝3・土坑6・ピット3
5	若田金堀塚遺跡5 次	高崎市若田町	市教委 南雲博文 田村 孝	浄水場更新工事・ 1,200	令4.4.4 ～令4.12.5	弥生～古代竪穴建物17、古墳古墳1、 古代溝1
6	下之城遺跡群11次	高崎市倉賀野 町	市教委 小根澤雪絵 須永 忍 坂井 隆	土地区画整理事 業・645	令4.5.9 ～令4.10.18	古墳～古代竪穴建物14・土坑5・井戸 1・溝2・掘立柱建物多数、中近世土坑 1・井戸1・溝1・掘立柱建物1
7	金古如来古墳群2 次	高崎市金古町	市教委 山本ジェームズ	個人農業基盤整 備事業・1,200	令4.7.20 ～令4.8.12	古墳円墳5～6の周堀

番号	遺跡名	所在地	担当	原因、面積㎡	期間	主な内容
8	卸売市場周辺遺跡	高崎市柴崎町	市教委 清水 豊	産業団地造成・30	令4.8.17 ～令4.8.20	古代竪穴建物・水田、試掘調査
9	引間北谷遺跡2次	高崎市引間町	市教委 清水 豊 山本ジェームズ	個人住宅・160	令4.8.22 ～令4.9.27	古墳竪穴建物2・掘立柱建物1、古代竪穴建物14
10	柴崎浅間山古墳	高崎市柴崎町	市教委 奈良祥吾 飯島克巳 滝沢 匡	個人住宅・60.8	令4.9.26 ～令4.10.1	古墳方墳周堀
11	多胡碑周辺遺跡12次	高崎市吉井町池	市教委 小根澤雪絵 須永 忍	遺跡範囲確認調査・116.5	令4.10.11 ～令5.1.31	古代区画溝
12	小暮桑木間遺跡	高崎市吉井町小暮	市教委 小根澤雪絵 須永 忍	道路改良工事・72	令4.11.7 ～令4.12.28	古代竪穴建物2・溝2・ピット2
13	倉賀野浅間山古墳	高崎市倉賀野町	市教委 小根澤雪絵 須永 忍	古墳範囲確認調査・65	令5.1.10 ～令5.3.9	古墳前方後円墳外堀
14	東町遺跡8次	高崎市東町	市教委 和田健一 宮下昌文	労使会館建替・450	令5.3.1 ～令5.3.31	近代工場基礎、古代水田
15	上野国分尼寺跡	高崎市東国分町	市教委 田辺芳昭 飯島克巳 飯塚 誠 金子智一	寺跡範囲確認調査・18	令5.3.13 ～令5.3.15	範囲確認調査
16	宮元町遺跡	高崎市宮元町、鞆町	山下工業(株) 永井智教	店舗建設・4,729	令4.4.11 ～令4.7.25	古代水田、中世溝2・井戸1・柱穴1、近世高崎城下町遺構焼土坑10・池状遺構1・溝4・土坑多数
17	あら町遺跡2次	高崎市あら町	(有)高澤考古学研究所 澤田福宏	集合住宅建設・343	令4.4.11 ～令4.6.10	近世高崎城下町遺構
18	引間諏訪西遺跡2次	高崎市引間町	(有)高澤考古学研究所 山崎芳春	特別養護老人ホーム建設・179	令4.5.9 ～令4.6.9	古代竪穴建物、縄文包含層
19	萩原沖中遺跡10次	高崎市萩原町	技研コンサル(株) 佐野良平	工場建設・2,770	令4.7.15 ～令4.11.30	古墳水田2面、古代水田
20	下大類芹沢遺跡2次	高崎市下大類町	(株)シン技術コンサル 福嶋正史	倉庫建設・418	令4.8.17 ～令4.9.7	古代溝1・畦畔様盛土1・切土跡1・攪拌跡1、近世溝1・復旧溝
21	榎高北街道遺跡	高崎市榎高町	パリオ・サーヴェイ(株) 赤堀岳人	建売分譲住宅建設・31	令4.8.18 ～令4.8.26	縄文竪穴建物1・ピット11、近世以降ピット15
22	引間七の宮遺跡	高崎市引間町	(有)高澤考古学研究所 澤田福宏	宅地造成・845	令4.8.18 ～令4.10.31	古墳畠、古代竪穴建物、土坑、井戸
23	柴崎東原遺跡3次	高崎市柴崎町	(株)測研 櫻井和哉	倉庫建設・8,157	令4.12.12 ～令5.3.29	古代水田
24	貝沢井ノ貝戸2次	高崎市貝沢町	(有)毛野考古学研究所 戀河内昭彦 松本喜臣	宅地造成・78	令5.1.5 ～令5.1.16	古代水田、古代～中世井戸1、古代～中世溝2
25	柴崎富士塚遺跡3次	高崎市柴崎町	(株)飯塚組 藤田 登	店舗建設・720	令5.1.19 ～令5.3.17	古代水田
26	飯塚村内遺跡2次	高崎市飯塚町	(有)毛野考古学研究所 和久裕昭	集合住宅建設・42	令5.2.1 ～令5.2.16	古墳竪穴建物3
1	桐生市清水西遺跡	桐生市相生町一丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・11.00	令4.4.21 ～令4.4.26	縄文土壇1、柱穴10
2	中里後遺跡	桐生市広沢町一丁目	市教委 新井雅幸	建売住宅・13.00	令4.6.14 ～令4.6.17	古墳時代以前柱穴1、古墳時代～奈良平安時代竪穴建物10、土壇2、柱穴2
3	三島台遺跡	桐生市川内町三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・69.00	令4.9.15 ～令4.10.5	縄文中期竪穴建物15、土壇13、柱穴多数
4	中里後遺跡	桐生市広沢町一丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・2.00	令4.10.31	古墳初頭竪穴建物2
5	中里後遺跡	桐生市広沢町一丁目	市教委 新井雅幸	宅地造成・130.50	令4.8.19 ～令4.11.16	縄文中期竪穴建物1、古式土師式期～古墳時代竪穴建物5、縄文土壇2、古代土壇3、時期不明ムロ2、時期不明柱穴多数
6	山上1号墳	桐生市新里町山上	市教委 加部二生	農地改良・200.00	令4.7.14 ～令4.11.30	遺物(中世石造物)

番号	遺跡名	所在地	担当	原因、面積㎡	期間	主な内容
7	あかぎじんじやまえ 赤城神社前遺跡	桐生市広沢町 三丁目	市教委 新井雅幸	店舗増築・413.40	令4.11.25 ～令5.1.18	縄文前期竪穴建物1、土壇数基、古代 竪穴建物10、時期不明の土壇・柱穴・ム ロ多数
8	あらやしきまえ 新屋敷前遺跡	桐生市川内町 三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・7.60	令5.1.19	古代竪穴建物1、柱穴2
9	みしまだい 三島台遺跡	桐生市川内町 三丁目	市教委 新井雅幸	下水道・35.65	令5.2.16	時期不明柱穴1
10	みしまだい 三島台遺跡	桐生市川内町 三丁目	市教委 新井雅幸	個人住宅・2.00	令5.3.27	縄文竪穴建物1
1	いせさきし 伊勢崎市 伊勢崎城跡	伊勢崎市曲輪 町	山下工業(株) 青木利文	区画整理・500	令4.6.28 ～令4.9.30	中・近世溝・井戸・竪穴・土坑・ピット、近 代以降建物基礎・井戸・土坑・ピット・防 空壕
2	のんだ 沼田遺跡	伊勢崎市北千 木町	市教委 横澤真一 新井啓泰 高山一也	区画整理・47	令4.7.19 ～令4.7.29	縄文陥穴、古代溝3
3	みなはら 南原遺跡	伊勢崎市赤堀 今井町一丁目	(有)毛野考古学研究所 南田法正	分譲地造成・400	令4.7.18 ～令4.9.16	縄文土坑4・ピット21、古代竪穴建物5・ 掘立柱建物23・土坑9・溝2・ピット312、 中近世遺構土坑6・溝2・ピット18
4	さんげんや 三軒屋遺跡	伊勢崎市上植 木本町	市教委 横澤真一 高山一也	内容確認・76	令4.11.7 ～令4.12.28	古代掘立柱建物2・溝状遺構1・性格不 明遺構1、中世～近世溝・土坑・ピット
1	おおかし 太田市 梁場遺跡	太田市高林南 町	市教委 岩井直人	集合住宅 242	令4.6.27 ～令4.7.29	竪穴建物3、土坑13、溝2、土壇墓1
2	しもはら 下原遺跡	太田市新道町	市教委 長谷川幸男	宅地造成 31	令4.7.13 ～令4.7.27	竪穴建物2、溝1、ピット5
3	すいでいとうさんどうまき 推定東山道駅路 牛堀・矢ノ原ルー ト、鳥山寺中遺跡	太田市鳥山上 町	市教委 長谷川幸男	土地分譲 32	令4.9.12 ～令4.9.27	溝1、井戸1、土坑5、ピット1
4	もとやばし 本矢場城跡	太田市矢場町	市教委 長谷川幸男	道路新設 150	令5.1.18 ～令5.2.3	溝6、土坑2、ピット2
5	やなば 梁場遺跡(2次)	太田市高林南 町	市教委 岩井直人	集合住宅 176	令5.1.25 ～令5.2.15	竪穴建物3、土坑6
6	ごりょう 御霊遺跡	太田市龍舞町	市教委 岩井直人	宅地造成 242	令5.3.6 ～令5.3.24	溝2条、土坑1基
7	たかひつるまき 高林鶴巻古墳群	太田市高林南 町	市教委 岩田直人	老人施設 980	令4.10.3 ～令4.12.26	古墳6、竪穴建物4、溝1、土坑11
1	ぬまたし 沼田市 沼田城跡	沼田市西倉内 町	市教委 永井三郎	保存目的の確認 調査 576㎡	令和4.5.30 ～令和4.9.22	天守礎石
1	たてほし 館林市 岡野・屋敷前・岡遺 跡	館林市岡野町	市教委 宮田圭祐	個人住宅・45	令4.6.27～令 4.7.2	土坑2、溝1
2	しもしがら 下志柄古墳	館林市楠町	市教委 宮田圭祐	その他開発・61.7	令4.8.31 ～令4.9.22	古墳1、溝3
3	こばやし 小林遺跡	館林市野辺町	市教委 宮田圭祐	農業基盤整備事 業・323.53	令4.10.4 ～令4.11.26	竪穴建物4、溝7、土坑7
4	ささはら 笹原遺跡	館林市堀工町	市教委 宮田圭祐	個人住宅・7.1	令5.1.23	—
1	しんかわし 渋川市 K0111遺跡	渋川市中郷 2231番地1先、 2318番地1	市教委 高林真人	防火水槽新設工 事・18	令4.10.27 ～令4.11.15	古墳(Hr-FP直下)柵1・踏み跡
1	ふじおかし 藤岡市 保美地区遺跡群	藤岡市保美	市教委 齋藤直樹	農業基盤整備事 業・3,300	令4.4.1 ～令5.3.31	古墳～中世竪穴建物25ほか
2	しろしいなり 白石稲荷山古墳	藤岡市中白石	市教委 齋藤直樹	史跡内容確認調 査・138	令4.4.1 ～令5.3.31	古墳
3	しもぐり 下栗須伊勢塚B遺跡	藤岡市下栗須	パリオ・サーヴェイ(株) 高野和弘	分譲住宅用地造 成・255.7	令5.2.20 ～令5.4.28	古墳～平安竪穴建物14、中世炉1ほか
1	あんなかし 安中市 三本木IV遺跡	安中市鷲宮字 三本木	市教委 関根史比古	農道建設工事・ 300	令4.6.27 ～令4.7.29	古代竪穴建物4、土坑4
2	じゅうじ 十二遺跡	安中市東上秋 間字十二	市教委 関根史比古	農道建設工事・ 600	令5.1.23 ～令5.2.9	縄文竪穴建物2、土坑1

番号	遺跡名	所在地	担当	原因、面積㎡	期間	主な内容
1	みどり市 もとつし 元屋敷遺跡第13地点	みどり市笠懸 町阿左美	市教委 田口佳菜	個人専用住宅建築・8.45	令4.5.11 ～令4.5.20	縄文土坑3、柱穴状遺構39、平安堅穴建物跡1
2	まみおか 馬見岡遺跡第17地点	みどり市笠懸 町西鹿田	市教委 田口佳菜	個人専用住宅建築・79	令4.11.4 ～令4.11.8	平安堅穴建物跡1
3	うすの しのくの なか 上ノ宿野中遺跡第1地点	みどり市大間 々町上神梅	市教委 田口佳菜	太陽光発電施設建設・110	令5.1.6 ～令5.1.18	縄文柱穴状遺構4
4	おおはた 大畑遺跡第3地点	みどり市大間 々町浅原	市教委 田口佳菜	太陽光発電施設建設・240	令5.3.10 ～令5.3.16	平安土坑1
1	きたぐん まぐんよしおかまち 北群馬郡吉岡町 金竹西遺跡	吉岡町大字大 久保字金竹西 1482-1	(株)飯塚組 千葉孝之	店舗・900	令4.8.1 ～令4.9.20	古墳堅穴建物19、奈良平安溝3、井戸2、土坑3
2	ながくぼ おおはたけ 長久保大畑遺跡	吉岡町大字大 久保字大畑	(有)毛野考古学研究所 山本千春	店舗・948	令4.12.12 ～令5.2.8	奈良平安堅穴建物20、古代以降堅穴状遺構2、掘立柱1、溝7、井戸1、土坑19、ピット106
1	あがつまぐんつまごいむら 吾妻郡嬬恋村 鎌原遺跡	嬬恋村鎌原	村教委 関 俊明	保存目的の確認・ 54.11	令4.10.17 ～令4.11.22	遺構なし、岩屑なだれ下の天明三年降下テフラ等確認
1	おうら ぐんおおいづかまち 邑楽郡大泉町 川入遺跡	大泉町古水	町教委 坂本泰斗 金子一穂	集合住宅・984.35	令4.6.2	土師器片出土
2	こかいまつか 古海松塚古墳群33 号墳	大泉町古海	町教委 坂本泰斗 金子一穂	土地分譲・934.11	令5.1.31	古墳周溝1

※群馬県埋蔵文化財調査事業団は「Ⅱ事業概要1発掘調査事業概要」参照

2 令和4年度群馬県内整理事業一覧

番号	遺跡名	整理担当者	整理期間	調査期間	遺跡の内容
1	前橋市 上野国府等範囲内容確認調査	市教委 阿久澤智和	令4.3.15 ～令5.3.22	令3.5.31 ～令4.3.14	古墳竪穴建物2、奈良～平安竪穴建物16・溝6・井戸・土坑・ピット・遺物集中1、中世溝1
2	上細井中西部遺跡群No.4	市教委 村越純子	令4.6.1 ～令5.3.17	令3.6.23 ～令4.3.1	縄文竪穴建物5・縄文土坑12、円墳1、古墳～古代竪穴建物26・掘立柱建物1・溝6、土坑31、ピット204
3	元総社蒼海遺跡群(143)	山下工業(株) 永井智教	令4.6.20 ～令5.3.10	令4.1.5 ～令4.3.23	古墳～古代竪穴建物29・溝1、中世堀2・井戸5
4	元総社蒼海遺跡群(146)	市教委 池田史人 齋藤 颯 神宮 聡	令4.4.1 ～令5.3.17	令3.6.1 ～令4.3.28	縄文竪穴建物1、古墳～古代竪穴建物37、古代礎石建物1、溝10、土壌墓3、井戸3、畝状遺構、その他土坑・ピット多数
5	元総社屋敷遺跡No.2	市教委 並木史一 梅澤克典	令4.6.13 ～令5.3.28	令4.4.25 ～令4.6.10	古墳竪穴建物2、奈良～平安竪穴建物7・溝1・土坑4
6	南部拠点地区遺跡群No.12	技研コンサル(株) 前田和昭 茂木佑輔	令4.6.30 ～令4.10.31	令4.3.18 ～令4.6.29	古墳水田・古代水田・古墳周溝状遺構1・溝127・土坑270
7	横沢柴崎遺跡	技研コンサル(株) 三宅敦気	令4.3.26 ～令4.6.30	令4.3.1 ～令4.3.25	縄文竪穴建物1・縄文敷石竪穴建物1・土坑10・集石遺構1
8	遠見山古墳	市教委 小川卓也 前原 豊	令4.4.1 ～令5.3.24	令3.10.1 ～令3.10.17	前方後円墳1
9	総社二子山古墳	市教委 小川卓也 前原 豊	令4.4.1 ～令5.3.24	令3.9.1 ～令3.10.31	前方後円墳1
10	愛宕山古墳	市教委 小川卓也 前原 豊	令4.4.1 ～令5.3.24	令3.11.1 ～令4.2.28	方墳1
11	宝塔山古墳	市教委 小川卓也 前原 豊	令4.4.1 ～令5.3.24	令3.10.18 ～令4.3.25	方墳1
12	蛇穴山古墳	市教委 小川卓也 前原 豊	令4.4.1 ～令5.3.24	令3.10.18 ～令4.3.25	方墳1
1	高崎市 中居町一丁目遺跡5次	(株)シン技術コンサル 菊池康一郎	令3.12.27 ～令4.6.30	令3.11.1 ～令3.12.24	古墳竪穴建物15・竪穴状遺構4・溝3・土坑8
2	萩原・沖中遺跡9次	技研コンサル(株) 佐野良平	令4.2.15 ～令4.7.28	令3.12.1 ～令4.2.14	古墳水田2面・周溝状遺構1・溝2、古代水田・溝1、中近世溝5
3	倉野野東上正六遺跡2次	(有)高澤考古学研究所 澤田福宏	令3.10.1 ～令4.9.30	令3.9.14 ～令3.10.15	古墳竪穴建物1、中世土坑1、時期不明土坑10・ピット1・溝4
4	下大類芹沢遺跡2次	(株)シン技術コンサル 福嶋正史	令4.9.8 ～令4.12.28	令4.8.17 ～令4.9.7	古代溝1・畦畔様盛土1・切土跡1・攪拌跡1、近世溝1・復旧溝
5	保渡田押出遺跡	(株)歴史の杜 小宮山達雄	令4.3.14 ～令5.3.31	令3.12.10 ～令4.3.22	古墳竪穴建物20・井戸2・溝1・ピット1、古代竪穴建物9・土坑3・ピット3、中世掘立柱建物7・柱穴列5・溝8・土坑23・ピット82、近世土坑1
6	萩原沖中遺跡10次	技研コンサル(株) 佐野良平	令4.12.1 ～令5.3.31	令4.7.15 ～令4.11.30	古墳水田2面、古代水田
7	棟高北街道遺跡	パリオ・サーヴェイ(株) 赤堀岳人	令4.8.27 ～令5.3.31	令4.8.18 ～令4.8.26	縄文竪穴建物1・ピット11、近世以降ピット15
8	下和田町一丁目遺跡	市教委 山本ジェームズ	令4.4.1 ～令5.3.31	令3.2.2 ～令3.2.5	古墳竪穴建物1、掘立柱建物1
9	八幡鯨遺跡	市教委 山本ジェームズ	令4.4.1 ～令5.3.31	令3.10.7 ～令3.11.5	古墳竪穴建物3、古代以前土坑8・ピット6、古代礎石状大型礫3、近世以降廃棄坑3
10	宿大類塚ノ越遺跡	市教委 奈良祥吾 山本ジェームズ 飯島克巳	令3.4.1 ～令5.3.31	令2.12.21 ～令3.7.31	古代水田・溝17・土坑29・ピット6

群馬県内整理事業一覧

番号	遺跡名	整理担当者	整理期間	調査期間	遺跡の内容
11	おしろうりいちばしおへん 卸売市場周辺遺跡	市教委 櫻井 条 飯島克巳	令4.4.26 ～令5.3.24	令元.4.22 ～令元.8.17、 令元.7.16 ～令2.3.31、 令元.12.1 ～令2.3.31、 令2.2.18 ～令2.3.31、 令2.4.1 ～令3.3.3、 令3.6.17 ～令4.3.17、 令4.4.11 ～令4.4.25	縄文自然流路、古墳自然流路、古代竪穴建物・掘立柱建物・水田・土坑墓・溝・土坑・ピット・自然流路、中近世溝・As-A処理坑・土坑・ピット
12	や わなかんのんづか 八幡観音塚古墳 わたふたごづか 幡二子塚遺跡2 古墳2 ひらつか 平塚古墳 八 もとしま せいごんづか 元島名將軍塚	市教委 大野義人 神戸聖語 関口 修	令4.4.1 ～令5.3.31	八幡観音塚古墳：平28.10.31 ～平29.1.31、 平29.10.18 ～平29.10.31、 平30.7.9 ～平30.11.13、 令2.8.17 ～令2.8.26、 平塚古墳： 平30.10.16 ～平30.10.29、 令元.8.20 ～令元.10.13、 八幡二子塚遺跡 2：令2.8.27 ～令2.9.3、 元島名將軍塚古墳2：令3.8.23 ～令3.9.29	八幡観音塚古墳：古墳竪穴建物1・前方後円墳の墳丘・周堀・周堤帯、平塚古墳：古墳前方後円墳の墳丘・周堀、八幡二子塚遺跡2：弥生竪穴建物2、古墳竪穴建物3、元島名將軍塚古墳2：古墳前方後方墳の周堀、中近世溝5・土坑2・ピット12
13	しんまちとさき 新町戸崎遺跡2次	市教委 坂井 隆 矢島 浩	令4.4.1 ～令5.3.31	令3.4.20 ～令4.3.31	近現代 鐘紡新町工場寄宿舎14
14	わだ やまなか わだ 和田山中和田遺跡	市教委 山本ジェームズ 飯塚 誠	令4.2.1 ～令5.3.31	令4.1.6 ～令4.1.27	古代竪穴建物1・畠
15	みやもとちう 宮元町遺跡	山下工業(株) 永井智教	令4.7.26 ～令5.3.19	令4.4.11 ～令5.7.25	古代水田、中世溝2・井戸1・柱穴1、近世高崎城下町遺構焼土坑10・池状遺構1・溝4・土坑多数
16	かいざわい の かいと 貝沢井ノ貝戸2次	(有)毛野考古学研究所 戀河内昭彦 松本喜臣	令5.1.17 ～令5.5.31	令5.1.5 ～令5.1.16	古代水田、古代～中世井戸1、古代～中世溝2
17	こうげこくぶん に じ ちと 上野国分尼寺跡	市教委 田辺芳昭 金子智一	令4.4.1 ～令5.1.31	平28.9.26 ～平29.3.31、 平29.5.29 ～平29.10.31、 平30.10.1 ～平31.3.8、 令元.5.27 ～令元.9.22、 令2.5.11 ～令2.8.28	古代寺院金堂・回廊・尼坊・築垣・竪穴建物8、古墳竪穴建物10
1	まりゆうし 桐生市 たけい みねざし 武井峯岸Ⅶ遺跡	市教委 加部二生	令4.4.1 ～令5.3.31	令3.5.17 ～令4.3.28	古代以前溝状遺構3、土坑4、道路状遺構1
2	だいりゅうじんまゐ 大雄院前遺跡	市教委 新井雅幸	令4.4.1 ～令5.3.31	令3.9.21 ～令3.9.30	古墳初頭古式土師式期竪穴建物1

番号	遺跡名	整理担当者	整理期間	調査期間	遺跡の内容
3	やまがみあまがさき 山上天笠南N遺跡	市教委 加部二生	令4.4.1 ～令5.3.31	令3.11.1 ～令4.3.28	縄文竪穴建物7、井戸、土坑
4	つかごし 塚越遺跡	市教委 新井雅幸	令4.4.1 ～令5.3.31	令4.1.24 ～令4.3.16	平安竪穴建物5、時期不明水路条遺構1、溝状遺構7、風倒木1
1	いせきよし 伊勢崎市 喜多町遺跡	(有)毛野考古学研究所 浅間 陽	令4.5.6 ～令4.12.16	令3.11.25 ～令4.3.15	周溝墓5、古墳竪穴建物15、古代竪穴建物1、竪穴状遺構1、溝11、土坑24、ピット81
2	みなはら 南原遺跡	(有)毛野考古学研究所 南田法正	令4.9.19 ～令5.2.28	令4.7.18 ～令4.9.16	縄文土坑4・ピット21、古代竪穴建物5・掘立柱建物23・土坑9・溝2・ピット312、中近世以降土坑6・溝2・ピット18
3	いせきよし 伊勢崎城跡	山下工業(株) 青木利文	令4.10.3 ～令5.1.16	令4.6.28 ～令4.9.30	中・近世溝・井戸・竪穴・土坑・ピット、近代以降建物基礎・井戸・土坑・ピット・防空壕
1	おたし 太田市 駒形神社埴輪窯跡	市教委 遠坂純伸	令4.5.9 ～令5.3.24	昭62.4.5 ～昭62.7.8	古埴輪窯跡
2	せらだ 世良田館跡	市教委 岩松大輔	令4.5.9 ～令5.3.24	平2.4.9 ～平6.4.2	堀・掘立柱建物等
3	おたし 太田市内遺跡	市教委 長谷川幸男	令4.4.1 ～令5.3.31	令3.4.1 ～令4.3.31	確認調査
1	ぬまたし 沼田市 沼田城跡	市教委 永井三郎	令和4.4.1 ～令和5.3.31	令和3.9.1 ～令和3.12.28	本丸堀跡
2	まちだてこま 町田手古又遺跡	市教委 小池雅典	令和4.4.1 ～令和5.3.31	平成4.6.13 ～平成4.7.21	奈良平安時代竪穴建物15、掘立柱建物5、土坑2
1	たてゆし 館林市 北小袋遺跡	市教委 宮田圭祐	令4.5.16 ～令5.3.30	令3.6.14 ～令3.6.17	—
2	たてゆし 館林城跡・城下町	市教委 宮田圭祐	令4.5.16 ～令5.3.30	令3.6.30 ～令3.7.13	溝1、土坑1、井戸1
3	わのかみ 子ノ神1遺跡	市教委 宮田圭祐	令4.5.16 ～令5.3.30	令3.7.14 ～令3.7.24	溝2
4	たてゆし 館林城跡・城下町、加法師遺跡	市教委 宮田圭祐	令4.5.16 ～令5.3.30	令3.7.29 ～令3.8.12	竪穴建物8
5	たてゆし 館林城跡・城下町	市教委 宮田圭祐	令4.5.16 ～令5.3.30	令3.8.31 ～令3.9.16	溝3、土坑6、集石1
6	きたこんどう 北近藤第一地点遺跡	市教委 宮田圭祐	令4.5.16 ～令5.3.30	令4.1.11 ～令4.1.20	竪穴建物4
7	おかの やしきま 岡野・屋敷前・岡遺跡	市教委 宮田圭祐	令4.7.3 ～令4.12.27	令4.6.27 ～令4.7.2	土坑2、溝1
8	しもしがら 下志柄古墳	市教委 宮田圭祐	令4.9.22 ～令4.12.27	令4.8.31 ～令4.9.22	古墳1、溝3
9	こばし 小林遺跡	市教委 宮田圭祐	令4.11.27 ～令4.12.27	令4.10.4 ～令4.11.26	竪穴建物4、溝7、土坑7
1	しんかわし 渋川市 半田築地前遺跡d地点	市教委 荒木勇次	令4.4.1 ～令5.3.24	平31.2.4 ～平31.2.20	平安竪穴建物4、中世堀1・火葬関連遺構1
2	はんだつき 半田築地前遺跡e地点	市教委 荒木勇次	令4.4.1 ～令5.3.24	令3.3.1 ～令3.3.16	平安竪穴建物3
3	ふきやく 吹屋恵久保遺跡2	市教委 高林真人	令4.4.1 ～令5.3.31	令2.12.16 ～令3.3.8 令3.5.10 ～令3.8.31	古墳(Hr-FP直下)踏み跡・馬蹄痕、古墳(Hr-FA下)墳丘墓1・前期竪穴建物1
4	いしはらにしら 石原西浦遺跡	市教委 小林良光	令4.4.1 ～令5.3.31	昭59.11.20 ～昭60.8.15	奈良・平安集落
1	ふじおかし 藤岡市 牛田・川除地区遺跡群	市教委 文挾健太郎	令4.4.1 ～令5.3.31	平30.4.1 ～令4.3.31	古墳～古代竪穴建物・掘立柱建物、土坑・ピット、溝、古代寺院
2	おおびし 大林G遺跡	(有)毛野考古学研究所 日沖剛史	令4.5.2 ～令4.12.28	令4.2.17 ～令4.3.31	古墳竪穴建物・土坑・ピット
3	ひらひら 東平井打越遺跡	(有)毛野考古学研究所 山本千春	令4.5.2 ～令4.12.28	令3.6.7 ～令3.11.30	古墳2、中世竪穴状遺構、掘立柱建物、土坑・ピット、焼成土坑、井戸、溝

番号	遺跡名	整理担当者	整理期間	調査期間	遺跡の内容
1	あんなかし 安中市 かがつか 加賀塚遺跡	市教委 関根史比古	令4.4.1 ～令5.3.29	令3.8.2 ～令4.2.28	縄文竪穴建物1、弥生竪穴建物11、古墳 ～古代竪穴建物38、溝1、土坑18、ピット6
2	さんぼんぎ 三本木IV遺跡	市教委 関根史比古	令4.8.1 ～令5.3.31	令4.6.27 ～令4.7.29	古代竪穴建物4、土坑4
3	じゅうじ 十二遺跡	市教委 関根史比古	令5.2.10 ～令4.3.10	令5.1.23 ～令4.2.28	縄文竪穴建物2、土坑1
1	みどりし もとやま 元屋敷遺跡第13地点	市教委 田口佳菜	令4.5.16 ～令4.5.24	令4.5.11 ～令4.5.20	縄文土坑3、柱穴状遺構39、平安竪穴建物 1
2	まみおか 馬見岡遺跡第17地点	市教委 田口佳菜	令4.11.7 ～令5.2.13	令4.11.4 ～令4.11.8	平安竪穴建物1
3	うすのしほくのなか 上ノ宿野中遺跡第1地点	市教委 田口佳菜	令5.1.13 ～令5.1.19	令5.1.6 ～令5.1.18	縄文柱穴状遺構4
4	おおはた 大畑遺跡第3地点	市教委 田口佳菜	令5.3.15 ～令5.3.16	令5.3.10 ～令5.3.16	平安土坑1
1	きたぐん まぐんよしおがまち 北群馬郡吉岡町 かねにし 金竹西遺跡	(株)飯塚組 千葉孝之	令4.9.21 ～令5.8.31	令3.8.1 ～令4.10.31	古墳竪穴建物3、古墳1、畠3、古代竪 穴建物81、畠1、井戸3、掘立柱建物1、 溝3、土坑120、ピット150、中世竪穴状 遺構1、土坑墓1、溝16、他
2	ながくぼ おおほら 長久保大畑遺跡	(有)毛野考古学研究所 山本千春	令5.2.9 ～令5.7.14	令4.12.12 ～令5.2.8	奈良平安竪穴建物20、古代以降竪穴状遺 構2、掘立柱建物1、溝7、井戸1、土 坑19、ピット106
1	あがつまぐんあがの はらまち 吾妻郡長野原町 はやしなはら 林中原I遺跡XII	町教委 富田孝彦	平20.4.1 ～令5.2.28	平19.4.17 ～平19.6.28	縄文竪穴建物2、縄文土坑16、配石遺構 10、焼土遺構4
1	あがつまぐんあがの あがつままち 吾妻郡東吾妻町 しもいけ 下泉B遺跡	町教委 吉田智哉	令4.6.15 ～令4.11.15	令3.12.13 ～令4.3.16	縄文土坑3、古墳～古代ピット2、古代 溝1、中世掘立柱建物3、ピット1、溝 1、近世溝1

※群馬県埋蔵文化財調査事業団は「Ⅱ事業概要2 整理事業概要」参照

3 令和4年度群馬県内発掘調査報告書一覧

番号	報告書名	遺跡名	内容	発行年月日
1	群馬県地域創生部文化財保護課 群馬県内公共開発に伴う令和3年度 県内遺跡発掘調査報告書	県内遺跡	試掘・確認調査	令5.3.31
1	群馬県埋蔵文化財調査事業団 下里見天神前遺跡	同左	縄文竪穴建物4・埋設土器2・遺物集中1・土坑3、 古墳竪穴建物34・古墳3・土坑1・ピット1、平安竪 穴建物4・水田1・畠1、中～近世溝	令5.2.3
2	貝野瀬堀ノ内遺跡	同左	縄文土坑4、古墳竪穴建物1・土坑3・井戸1・ピッ ト、中～近世土坑1・集石遺構2	令4.8.12
3	世良田環濠集落遺跡(3)	同左	中～近世掘立柱建物1・溝3・溝状遺構1・土坑43・井 戸5	令4.10.19
4	綿貫原北遺跡・綿貫原遺跡・綿貫原前遺 跡・綿貫三反割遺跡・綿貫反町遺跡	同左	〈綿貫原北〉奈良～平安竪穴建物2、中～近世溝7・ 井戸1・土坑20・柱穴60 〈綿貫原〉中～近世竪穴建物 11・掘立柱建物・溝35・土坑58・火葬土坑2・井戸16・柱 穴382 〈綿貫原前〉中～近世竪穴建物2・古墳2・溝 19・土坑14・井戸1・柱穴54 〈綿貫三反割〉中～近世竪 穴建物1・溝14・土坑12・火葬土坑3・井戸4・柱穴92 〈綿貫反町〉中～近世竪穴建物4・竪穴状遺構4・古墳 1・溝7・土坑7・火葬土坑2・柱穴31	令4.10.24
5	福島下町・屋敷下遺跡	同左	縄文土器・石器、弥生竪穴建物8・竪穴状遺構2・土 坑1・倒木2、古墳～平安竪穴建物2・土坑1・ピッ ト7、中世以降導水管1・溝8・柱穴列1・土坑86・ ピット67	令4.11.22
6	前橋市0107遺跡(2)	同左	中近世溝3・墓1・井戸2・土坑17・ピット83、不明溝 2・竪穴状遺構1・集石4・土坑6・ピット17	令4.12.19
7	木部下久保田遺跡・山名赤沼遺跡	同左	〈木部下久保田〉中～近世掘立柱建物2・畑12・復旧坑 21・溝43・土坑49・ピット31、〈山名赤沼〉中～近世復 旧坑3・溝2	令4.12.23
8	厚田中村遺跡(2)	同左	縄文・弥生土器・石器、古墳竪穴建物3・土坑・土器 ・石製品、古代溝・水田・畑・土器、中世掘立柱建物・土 坑・溝・畑・銭貨、近世溝・水田・畑・復旧坑・陶磁器・石 製品・銭貨・木製品	令5.3.2
9	上江黒遺跡	同左	中～近世縄文土坑5・ピット8、古墳竪穴建物7・土 坑1・ピット6、古代竪穴建物3・井戸4・土器器・須 恵器・柵1・溝6・ピット5・中近世土器	令5.3.17
10	下芝上田屋遺跡 上芝西龍之宮遺跡	同左	〈下芝上田屋〉平安溝2、古墳～平安水田1・畑1〈上 芝西龍之宮〉平安井戸1・ピット11・水田1、中～近 世溝8・ピット5	令5.3.14
11	山名土合遺跡・根小屋赤沼遺跡	同左	〈山名土合〉縄文土器、古代竪穴建物4・竪穴状遺構 1・土坑2・ピット2〈根小屋赤沼〉古代竪穴建物6・ 竪穴状遺構5・土坑5・ピット12・溝2・流路1・As-A 処理遺構1・畑1	令5.3.16
12	植栗中原遺跡・小湖沢B遺跡	同左	〈植栗中原〉縄文(草創期)ブロック3・配石3・石器・ 土器、縄文遺物集中2、弥生末～古墳前期竪穴建物 3・土器・石器、古墳竪穴建物3、古墳2・掘立柱建 物3・柵2・ピット1、古墳以降土坑70・溝4、古代 土坑7・ピット65・井戸2・溝15、中世以降土坑27・陥 穴1・ピット125・周溝墓2・井戸12・溝7・畑3・水田 4・落込み3、〈小湖沢B〉竪穴建物弥生末～古墳初 頭期6、掘立柱建物1、古代竪穴建物6・溝2・土坑 5・ピット26	令5.3.17
13	石橋地蔵久保遺跡(2)	同左	古代竪穴建物7・溝4・土坑6	令5.3.22

番号	報告書名	遺跡名	内容	発行年月日
14	本郷上ノ台遺跡・本郷満行原遺跡・本郷 広神遺跡・本郷西谷津遺跡・本郷大カサ 遺跡・本郷鶴窪遺跡・本郷萱原遺跡・本 郷鳴上遺跡	同左	〈本郷上ノ台〉縄文集石1、古代竪穴建物8・土坑2、 中近世溝2〈本郷満行原〉縄文竪穴建物4・土坑20、 古墳～古代竪穴建物68・竪穴状遺構3・溝9・土坑45・ ピット15、古代寺院関連の建物3・円筒有段遺構3・ 遺物集中1・道1・畑3、中近世竪穴状遺構1・溝5・ 道1・土坑79・ピット38・復旧坑1、〈本郷広神〉縄文 土器・石器、古代水田3・畑1・溝2、中～近世溝1・ 土坑2・塚跡1、〈本郷西谷津〉古代水田1・溝4、〈本 郷大カサ〉縄文土器・石器、古墳円墳1、古墳～古代 竪穴建物30・掘立柱建物1・溝5・土坑27・ピット71・ 畑1〈本郷鶴窪〉縄文土器・石器、古代竪穴建物5・土 坑8・ピット66、〈本郷萱原〉旧石器石器、縄文土器・ 石器、古墳～古代竪穴建物30・土坑8・ピット66、古 代円形有段遺構1・井戸1・粘土採掘坑1・溝3、〈本 郷鳴上〉古代竪穴建物12・竪穴状遺構1・焼土1・溝 2・土坑11・ピット5・畑1	令5.3.17
15	本郷鶴窪遺跡	同左	縄文竪穴建物14・溝1・土坑49・ピット65・埋甕2・集 石2・列石2・土器・石器、古墳古墳1・竪穴建物12・ 土器・石製品・金属器、平安道6・溝10・竪穴建物202・ 竪穴状遺構1・掘立柱建物1・土坑339・土坑墓2・火 葬墓6・ピット列5・ピット197・土器・石製品・金属 器、中～近世道1・溝14・土坑39・土坑墓1・畑3	令5.3.20
16	阿左美遺跡	同左	縄文竪穴建物8・土坑214・埋設土器6・ピット227、 古代竪穴建物1・土坑3、中近世竪穴状遺構1・土坑 49・溝5・ピット249	令5.3.23
17	植栗山根A遺跡	同左	縄文竪穴建物2・石囲炉1・土坑62・ピット52、古墳 竪穴建物6・土坑2・ピット2・遺物集中1・水田面・ 溝3、古代水田面、中～近世溝6	令5.3.24
1	前橋市 推定上野国府 令和3年度調査報告	上野国府	古墳竪穴建物2・奈良～平安竪穴建物16・溝6・井戸・ 土坑・ピット・遺物集中1・中世溝1	令5.3.22
2	総社古墳群範囲内容確認調査書Ⅱ	総社古墳群	古墳前方後円墳2・方墳3	令5.3.24
3	元総社蒼海遺跡群(143)	同左	古墳～古代竪穴建物29・溝1、中世堀2・井戸5	令5.3.6
4	元総社蒼海遺跡群(146)	同左	縄文竪穴建物1、古墳～古代竪穴建物37、古代礎石 建物1、溝10、土坑墓3、井戸3、畝状遺構、その 他土坑・ピット多数	令5.3.24
5	元総社屋敷遺跡No.2	同左	古墳竪穴建物2、奈良～平安竪穴建物7・溝1・土坑 4	令5.3.28
6	南部拠点地区遺跡群No.12	同左	古墳水田・古代水田・古墳周溝状遺構1・溝127・土坑 270	令4.10.31
7	横澤柴崎遺跡	同左	縄文竪穴建物1・縄文敷石竪穴建物1・土坑10・集石遺 構1構	令4.6.30
1	高崎市 中居町一丁目遺跡5	同左	古墳竪穴建物15・竪穴状遺構4・溝3・土坑8	令4.6.30
2	萩原・沖中遺跡9	同左	古墳水田2面・周溝状遺構1・溝2、古代水田・溝1、 中近世溝5	令4.7.28
3	倉賀野東上正六遺跡2	同左	古墳竪穴建物1、中世土坑1、時期不明土坑10・ピッ ト1・溝4	令4.9.30
4	しもねおるい埴りまわ 下大類芹沢遺跡2	同左	古代溝1・畦畔様盛土1・切土跡1・攪拌跡1、近世 溝1・復旧溝	令4.12.28
5	保渡田押出遺跡	同左	古墳竪穴建物20・井戸2・溝1・ピット1、古代竪穴 建物9・土坑3・ピット3、中世掘立柱建物7・柱穴 列5・溝8・土坑23・ピット82、近世土坑1	令5.3.31
6	萩原沖中遺跡10	同左	古墳水田2面、古代水田	令5.3.31
7	棟高北街道遺跡	同左	縄文竪穴建物1・ピット11、近世以降ピット15	令5.3.31

番号	報告書名	遺跡名	内容	発行年月日
8	令和4年度市内遺跡 試掘・確認調査・緊急発掘調査報告書	下和田町一丁目遺跡、八幡鯨遺跡、試掘・確認調査、工事立会	下和田町一丁目遺跡；古墳竪穴建物1・掘立柱建物1 八幡鯨遺跡；古墳竪穴建物3、古代以前土坑8・ピット6、古代礎石状大型礫3、近世以降廃棄坑3 試掘・確認調査及び工事立会の概要	令5.3.31
9	宿人類塚ノ越遺跡	同左	古代水田・溝17・土坑29・ピット6	令5.3.31
10	卸売市場周辺遺跡	同左	縄文自然流路、古墳自然流路、古代竪穴建物・掘立柱建物・As-B下水田・土坑墓・溝・土坑・ピット・自然流路、中近世溝・As-A処理坑・土坑・ピット	令5.3.24
11	八幡観音塚古墳 平塚古墳 八幡二子塚遺跡2 元島名将軍塚古墳2	同左	八幡観音塚古墳；古墳竪穴建物1・前方後円墳の墳丘・周堀・周堤帯、平塚古墳；古墳前方後円墳の墳丘・周堀、八幡二子塚遺跡2；弥生竪穴建物2、古墳竪穴建物3、元島名将軍塚古墳2；古墳前方後方墳の周堀、中近世溝5・土坑2・ピット12	令5.3.31
12	新町戸崎遺跡2	同左	近現代 鐘紡新町工場寄宿舍14	令5.3.31
13	和田山中和田遺跡	同左	古代竪穴建物1・畠	令5.3.31
14	上野国分尼寺跡	同左	古代寺院金堂・回廊・尼坊・築垣・竪穴建物8、古墳竪穴建物10	令5.3.31
1	伊勢崎市 令和2年度市内遺跡確認調査報告書	赤沼遺跡外31遺跡	確認調査	令4.6.30
2	喜多町遺跡5	同左	周溝墓5、古墳竪穴建物15、古代竪穴建物1、竪穴状遺構1、溝11、土坑24、ピット81	令4.6.16
3	南原遺跡17	同左	縄文土坑4・ピット21、古代竪穴建物5・掘立柱建物23・土坑9・溝2・ピット312、中近世遺構土坑6・溝2・ピット18	令5.2.28
1	太田市 市内遺跡18	同左	令和3年度の市内遺跡確認調査	令5.3.17
2	高林鶴巻古墳群	同左	福祉施設建設	令4.10.31
1	沼田市 沼田城跡 令和2・3年度調査概要報告書	同左	本丸堀跡、土止め石積、礫敷道、馬出堀跡	令5.3.28
2	沼田北部地区遺跡群VII 町田手古又遺跡2 乙地区E・F地点	同左	奈良平安時代竪穴建物15、掘立柱建物5、土坑2	令5.3.23
1	館林市 第60集 館林市内遺跡発掘調査報告書	北小袋遺跡	—	令5.3.25
		館林城跡・城下町	溝1、土坑1、井戸1	
		子ノ神1遺跡	溝2	
		館林城跡・城下町、加法師遺跡	竪穴建物8	
		館林城跡・城下町	溝3、土坑6、集石1	
1	渋川市 渋川市内遺跡16	北近藤第一地点遺跡	竪穴建物4	令5.3.24
		半田南原遺跡	令和3年度市内遺跡範囲確認調査・試掘調査 令和2年度市内遺跡本発掘調査	
		上三原田東峯遺跡		
		金井南遺跡群		
		八木原地内試掘調査		
		白井城跡		
		有馬条里跡		
		金井南遺跡群		
		上浅ヶ原遺跡		
		後田遺跡群		
		有馬神戸遺跡		
		手川西遺跡		
		石原西浦遺跡		
		金井南遺跡群		
金井諏訪古墳群				
中郷田尻遺跡2				

番号	報告書名	遺跡名	内容	発行年月日
2	はんだつきじまえ 半田築地前遺跡2	半田築地前遺跡 d 地点 半田築地前遺跡 e 地点	平安竪穴建物 4、中世堀 1・火葬関連遺構 1 平安竪穴建物 3	令 5. 3. 31
2	ふきやいくぼ 吹屋恵久保遺跡2	同左	古墳(Hr-FP直下)道・踏み跡・馬蹄痕 古墳(Hr-FA下)墳丘墓 1・前期竪穴建物 1	令 5. 3. 31
1	ふじおかし 藤岡市 おおほし 大林 G 遺跡	同左	古墳竪穴建物 3、掘立柱建物 1、竪穴状遺構 2、火葬跡 2、土坑 12、ピット 179	令 4. 8. 31
2	ひらひらいうちこし 東平井打越遺跡	同左	古墳 2、竪穴状遺構 1、掘立柱建物 24 以上、土坑 124、ピット 2144、焼成土坑 8、井戸 5、溝 8	令 4. 12. 28
3	うした 牛田古墳群	かわよけやしきうら 川除屋敷裏遺跡	古墳 7、古代竪穴建物 2、馬埋葬土坑 6 ほか	令 5. 3. 10
6	しな 市内遺跡 29	ほうぞうち 3 包蔵地	令和 4 年度市内開発に伴う試掘確認調査	令 5. 3. 10
		ほうぞうち 205 包蔵地		
		のみづか 野見塚古墳群		
		ほうぞうち 27 包蔵地		
		ほうぞうち はちおうじした 64 包蔵地・八王子下遺跡		
		こぞし 小林古墳群		
ほうぞうち 4 包蔵地				
1	みどり市 みどり市内遺跡 12	むらやま 向山遺跡第 11 地点	遺構なし	令 5. 3. 20
		たかまつ 高松 A 遺跡第 19 地点	遺構なし	
		いなりやま 稲荷山 V 遺跡第 5 地点	縄文土坑 1	
		ごうどはら 神戸原遺跡第 1 地点	遺構なし	
		かかわ 鹿の川遺跡第 6 地点	遺構なし	
		たぬにし 溜西遺跡第 1 地点	縄文竪穴建物 1、土坑 1、ピット 12	
		かみかんばい 上神梅遺跡第 1 地点	縄文竪穴建物 1、土坑 7	
		にしはらみなみ 西原南遺跡第 5 地点	縄文ピット 3	
		せとがはら 瀬戸ヶ原遺跡第 5 地点	遺構なし	
		しおざわぼ 塩沢馬場遺跡第 1 地点	遺構なし	
		いわじく 岩宿 II 遺跡第 2 次第 3 地点	遺構なし	
2	むらやま 向山遺跡 清水北口遺跡第 3 地点	同左	〈向山〉縄文竪穴建物 22、竪穴状遺構 3、土坑 195、ピット 58、埋設土器 1、焼土遺構 4、古墳 4、溝 3、土坑 1、近世以降溝 1、柵状遺構 1 〈清水北口〉縄文竪穴建物 1、土坑 3、近世以降溝 2、土坑 3、ピット 7	令 4. 12. 7
1	あがつまぐんながのほらまち 吾妻郡長野原町 はやなかほら 林中原 I 遺跡 XII	同左	縄文竪穴建物 2、土坑 16、配石遺構 10、焼土遺構 4	令 5. 3. 10
2	ちやうない 町内遺跡 22	こぼしけやしきあと 小林家屋敷跡 ふるもりあざかみふるもり 古森子上古森	令和 3 年度埋蔵文化財緊急発掘調査報告書	令 5. 3. 10
1	あがつまぐんひらあがつままち 吾妻郡東吾妻町 しもいづみ 下泉 B 遺跡	同左	縄文土坑 3、古墳～古代ピット 2、古代溝 1、中世掘立柱建物跡 3、ピット 1、溝 1、近世溝 1	令 5. 2. 17

4 令和4年度群馬県内発掘調査現地説明会・関連行事など一覧

番号	遺跡名・行事名	場所	実施年月日	主催・共催	内容	見学者数
1	前橋市 「大室古墳(つか)の語り部」による古墳案内	大室公園・大室古墳群	令4.4.9 ほか5回	市教委	市民ボランティア解説員による大室古墳群案内	127
2	まえばし古墳の教室事業 夏休み考古学教室	総社歴史資料館 学習室	令4.7.28 ほか7回	市教委	本市古代文化の紹介と各種体験(「はにわ・どごう作り」「プラ板作り」「古代かがみ作り」「勾玉作り」)	97
3	まえばし古墳の教室事業 まえばし古墳の教室 (成人向け)	社歴史資料館	令4.12.9 ほか4回	市教委	本市古代文化の紹介と各種体験(「顔付き円筒埴輪を作ろう」「古墳から出土した馬具を作ろう」「塑像の古代文様をタイルで作ろう」「チョコレートで三角縁神獣鏡を作ろう」「古代グッズを作ろう」)	78
4	里山学校	阿久沢家住宅	令4.7.16 ほか1回	市教委	オオムラサキの生態学習と観察・放蝶、竹細工(弓矢作り・竹のけん玉作り)など昔の暮らしの体験学習	24
5	上野国府等範囲内容確認 調査・元総社蒼海遺跡群 (147)現地説明会	元総社町	令3.2.14 ほか1回	市教委	調査現場の見学	104
6	新出土文化財展2022	臨江閣1階 西洋間	令4.11.18 ～令4.11.27	市教委	令和3年度発掘調査における出土品の展示	1968
7	前橋・高崎連携文化財展	臨江閣1階 西洋間	令5.1.28 ～令5.2.5	市教委	東国千年の都 『防ぎ・護り・祓う一乗り越える災厄 先人たちの知恵』のタイトルで出土品や遺物を展示	1838
1	高崎市 上野国分尼寺跡確認調査 成果報告会	東国分町国府公民館	令4.4.22	市教委	地権者、地元住民対象の報告会	6
2	多胡碑記念館第44回企画 展関連事業 展示解説会 と多胡郡正倉跡探訪会	多胡碑記念館・多胡郡正倉跡	令4.10.21、 令4.10.29	多胡碑記念館	法倉跡を中心とした遺構と第12次調査の状況を案内	25
3	前橋・高崎連携事業文化 財展(高崎会場)	高崎シティギャラリー	令5.1.14 ～令5.1.22	高崎市教委 前橋市教委	令和4年度テーマ「防ぎ・護り・祓う一乗り越える災厄 先人たちの知恵」	645
1	伊勢崎市 パネル展「宮柴前遺跡」	市清掃リサイクルセンター 21	令4.4.1 ～令5.3.31	市教委	天明3年の浅間山大噴火により埋没した水田、畑、水路、人の足跡などの写真パネルを展示	—
2	埋蔵文化財パネル展「伊勢崎市の遺跡・古墳編」	伊勢崎市図書館	令4.10.15 ～令4.11.13	市教委	一ノ関古墳、鶴巻古墳、十二所古墳のパネルを展示	289
3	埋蔵文化財パネル展「伊勢崎市の遺跡・古墳編」	市民サービスセンター 宮子	令4.11.21 ～令4.12.18	市教委	一ノ関古墳、鶴巻古墳、十二所古墳のパネルを展示	2358
4	埋蔵文化財パネル展「伊勢崎市の遺跡・古墳編」	赤堀歴史民俗資料館	令5.1.7 ～令5.1.29	市教委	一ノ関古墳、鶴巻古墳、十二所古墳のパネルを展示	152
1	太田市 出前考古学教室	GKA(ぐんま国際アカデミー中等部)	令4.6.15 ～令4.6.20	市教委	市内出土遺物の展示	93
2	埋蔵文化財最新情報展	史跡金山城跡ガイダンス施設	令5.1.14 ～令5.3.19	市教委	太田桐生インターから見た過去の景色	4477
1	沼田市 沼田城跡調査成果報告会	テラス沼田	令4.5.28、 5.29	市教委	沼田城跡調査成果報告、出土遺物展示	140
2	沼田城跡発掘調査現地説明会	沼田城跡	令4.8.28	市教委	発掘調査現地説明会	258
1	渋川市 夏休み子ども文化財教室	渋川市埋蔵文化財センター	令4.7.25 ～令4.7.30	市教委	キーホルダーづくり	196
2	連続講座「古墳入門」	渋川市埋蔵文化財センター	令4.8.20、 8.27、9.3、 9.10	市教委	講演会	128
3	企画展「KofunJin」	渋川市役所本庁舎 市民ホール	令4.9.13 ～令4.9.29	市教委	企画展示(甲を着た古墳人に関する解説パネル・遺物の展示)	1008
1	藤岡市 白石稲荷山古墳現地説明会	白石稲荷山古墳	令4.10.16	市教委	白石稲荷山古墳確認調査の現地説明会	169

番号	遺跡名・行事名	場所	実施年月日	主催・共催	内容	見学者数
2	春季企画展「笹川沿岸地区遺跡群の調査成果①埴輪工人と古墳群 小林古墳群のつくられた頃」	藤岡歴史館	令5.3.18 ～令5.5.14	市教委	笹川沿岸地区遺跡群発掘調査成果のうち、古墳に関する資料展示	2,489
1	富岡市 近代化遺産歴史ウォーク	一ノ宮地内外	令2.11.23	市教委	市内にある身近な文化財を歩き訪ねて、文化財愛護の普及と活用を図り、地域の歴史や文化財への理解を深めてもらう。	3,191
2	富岡製糸場出土品特別展	富岡製糸場西置繭所多目的ホール	令2.12.24 ～令3.1.17	市教委	富岡製糸場発掘調査出土品・調査写真パネル・説明パネルの展示、発掘調査スライドショー上映	4,716
3	富岡市内出土品展	市立美術博物館・福沢一郎記念美術館	令3.2.5 ～令3.2.14	市教委	令和2年度の市内の発掘調査及び整理作業の速報展	520
4	史跡中高瀬観音山遺跡発掘調査 現地説明会	中高瀬観音山遺跡	令3.3.21	市教委	トレンチ調査により確認された方形周溝墓・溝の見学、出土品の展示、解説	38
1	みどり市 みどり市の歴史と文化財	岩宿博物館企画展示室	令4.4.29 ～令4.7.18	市教委 (岩宿博物館)	岩宿時代から平安時代までの市内に所在する遺跡の出土品を展示	4,512
2	岩宿人のくらしをさぐる	岩宿博物館企画展示室	令4.7.30 ～令4.9.23	市教委 (岩宿博物館)	石器やその他の道具を復元し、使い方や実際のくらしの様子をわかりやすく展示	3,289
3	第76回企画展『東北地方岩宿時代研究のパイオニア 加藤稔の研究業績』	岩宿博物館企画展示室	令4.10.1 ～令.11.23	市教委 (岩宿博物館)、 相澤忠洋記念館	加藤稔が調査した遺跡とその研究を紹介	3,266
1	佐波郡玉村町 歴史講座	玉村町文化センター	①令5.2.25 ②令5.3.5 ③令5.3.11	町教委 (玉村町歴史資料館)	①寅さんと玉村宿②養蚕と俳諧一まちづくりの原点③大字誌のスズメ『大字誌・角測』の取り組みから	254
2	玉村ふるさとわくわくスタンプラリー	玉村町歴史資料館	令4.7.3 ～令5.3.27	町教委 (玉村町歴史資料館)	玉村町内郷土芸能と歴史資料館・道の駅玉村宿をめぐるスタンプラリー、郷土芸能は新型コロナウイルス感染症によって中止のため、歴史資料館内で押印	—
1	吾妻郡長野原町 やんば天明泥流ミュージアム開館1周年記念講演会	町住民総合センター大ホール	令4.5.15	町教委(やんば天明泥流ミュージアム)	「活火山・浅間山の噴火史と謎だらけの天明噴火」(講師：日本大学文理学部教授 安井真也氏)	119
2	やんば天明泥流ミュージアム開館1周年記念写真展	①町住民総合センター ②やんば天明泥流ミュージアム	①令4.5.15 ②令4.5.16 ～5.31	町教委(やんば天明泥流ミュージアム)	小学生対象勾玉作り教室	—
3	やんば天明泥流ミュージアム学芸員講座	やんば天明泥流ミュージアム	①令4.6.25 ②令4.7.9 ③令4.9.10 ④令4.10.15	町教委(やんば天明泥流ミュージアム)	①「天明浅間山噴火の経過と泥流の発生」(描かれた天明泥流(2)) ②「ハツ場ダム建設に伴う発掘調査—26年間を振り返る—」 ③「浅間山噴火と文学」 ④「学芸員と巡る 長野原歴史まち歩き」	①35 ②34 ③31 ④20
4	夏休み親子体験学習プログラム	やんば天明泥流ミュージアム	①令4.8.7、 令4.8.16 ②令4.7.31、 令4.8.19 ③令4.8.12、 令4.8.21	町教委(やんば天明泥流ミュージアム)	①「江戸時代の道具でエゴマ油をしぼってみよう」②「フシギな器十分盃の模型をつくろう」③「ホンモノの縄文土器で拓本をとろう」	30
1	吾妻郡東吾妻町 岩櫃城跡・第5回岩櫃城フォーラム	東吾妻町中央公民館	令5.2.4	町・町教委	テーマ「城館と金属と」中世の城と金属加工に関する講演と座談会	67
1	邑楽郡大泉町 「第13回大泉かるた原画展」	大泉町公民館	令5.1.26 ～令5.1.28	町教委	町の歴史・文化等を詠んだ「大泉かるた」の原画展	176

※群馬県埋蔵文化財調査事業団は「II事業概要3普及事業概要」参照

公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 年報42

令和6(2024)年2月28日 発行

編集・発行/公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377-8555 渋川市北橘町下箱田784番地2

電話 0279-52-2511(代表)

URL <http://www.gunmaibun.org/>